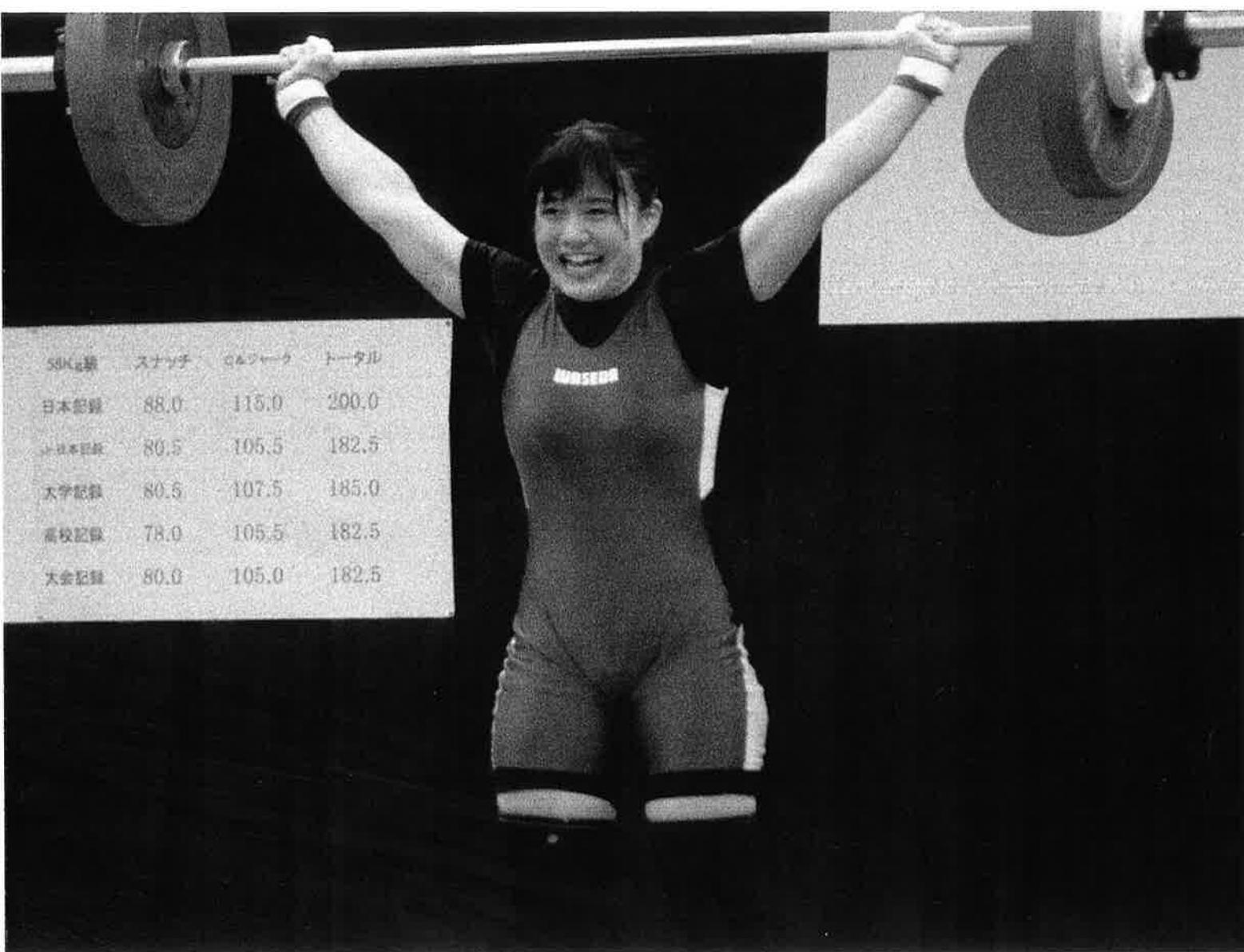




Japan Weightlifting Association

# ウェイトリフティング



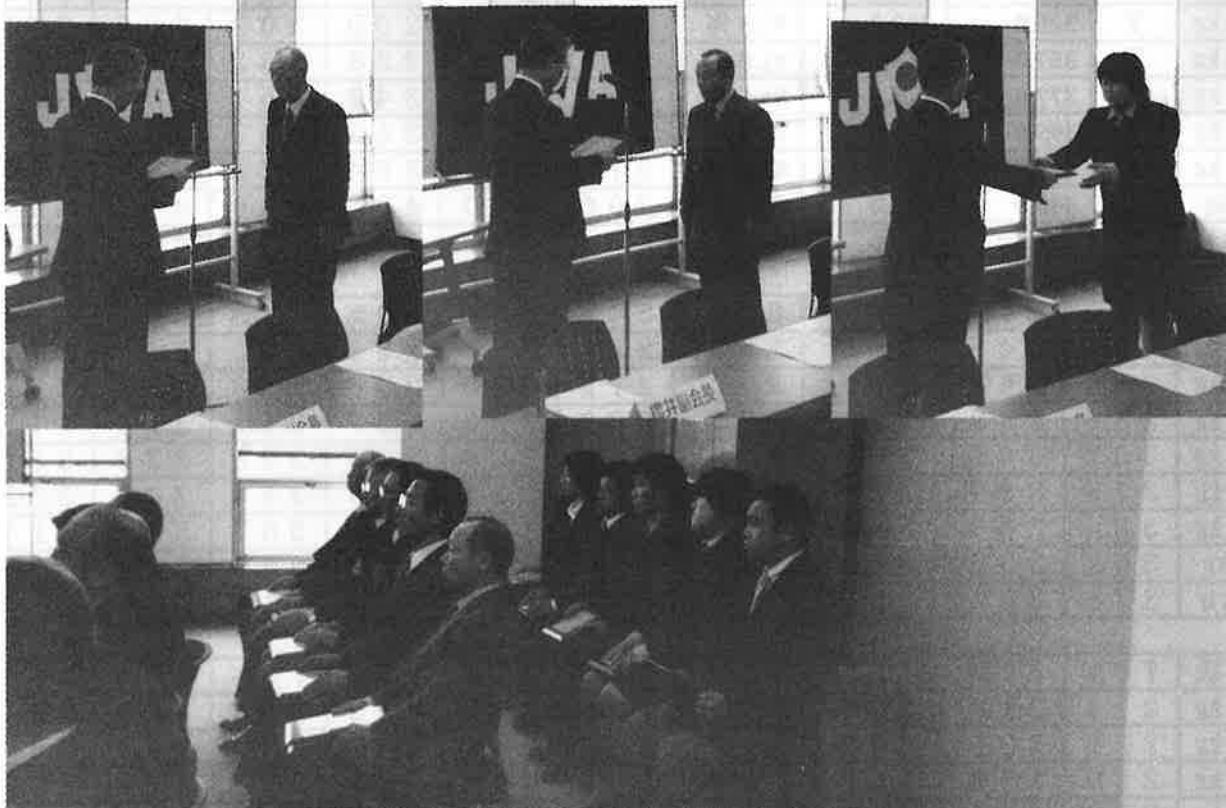
2006 No. 94

(社)日本ウェイトリフティング協会会報



# 日本ウェイトリフティング協会功労賞・年間優秀者賞

山梨県村田会長以下23名が3月21日、岸記念体育館において村田会長より表彰を受ける。



受賞者の皆様おめでとうございます

## <功労賞 13名>

加藤 仁 (埼玉県協会副会長)	佐野 隆 (兵庫県協会副会長)	中尾裕次郎 (佐賀県協会会长)
村田一郎 (山梨県协会会长)	横山信仁 (兵庫県協会理事長)	篠崎義雄 (長崎県协会会长)
土屋義仁 (山梨県協会理事長)	濱岡 徹 (香川県協会理事長)	浜崎芳宣 (長崎県協会理事長)
鴻池祥肇 (兵庫県协会会长)	杉嶋利洋 (香川県協会理事)	
八木勇藏 (兵庫県协会会长)	藍川勝市 (徳島県協会参与)	

## <優秀選手賞 8名>

三宅宏実 (法政大学)	齋藤里香 (立命館大学)	上地克彦 (日本大学)
今鉢一恵 (自衛隊体校)	橋田麻由 (金沢学院大学)	新谷義人 (石川県協会)
角田祥子 (立命館大学)	城内史子 (早稲田大学)	

## <優秀指導者賞 2名>

三宅義行 (三宅宏実の指導者)	西澤勝美 (今鉢一恵の指導者)
-----------------	-----------------

## \* 表彰基準

### <功労者>

- (1) 本協会加盟団体長として通算10年以上在籍し退任した者。
- (2) 本協会加盟団体にあって、20年以上当該団体の運営及びウェイトリフティング競技の普及振興に貢献した者。

### <優秀選手>

- (1) オリンピック競技大会及び世界選手権大会で8位以内に入賞した者。
- (2) J r 世界選手権、アジア大会、アジア選手権大会で3位以内に入賞した者。
- (3) 東アジア競技会、世界学生選手権、ジュニアアジア選手権で優勝した者。
- (4) 日本記録を樹立した者。

### <優秀指導者>

上記優秀選手を育成した指導者

# 男子世界記録と日本記録の比率(2006年1月1日現在)

## 世界記録に対してあなたのレベル、記録達成度は？

階級	種目	2006 世界記録	2006 日本記録	日本/世界比率 (87.3%)	90%	91%	92%	93%	95%	100%
56kg	T	305.0	260.0	85.2%	274	278	281	284	290	305
62kg	T	325.0	300.0	92.3%	292	296	299	302	309	325
69kg	T	357.0	325.0	91.0%	321	325	328	332	339	357
77kg	T	377.0	326.0	86.5%	339	343	347	351	358	377
85kg	T	395.0	350.0	88.6%	356	359	363	367	375	395
94kg	T	417.0	340.0	81.5%	375	379	384	388	396	417
105kg	T	440.0	390.0	88.6%	396	400	405	409	418	440
+105kg	T	472.0	400.0	84.7%	425	430	434	439	448	472

階級	80%	81%	82%	83%	84%	85%	86%	87%	88%	89%
56kg	244	247	250	253	256	259	262	265	268	271
62kg	260	263	267	270	273	276	280	283	286	289
69kg	286	289	293	296	300	303	307	311	314	318
77kg	302	305	309	313	317	320	324	328	332	336
85kg	316	320	324	328	332	336	340	344	348	352
94kg	334	338	342	346	350	354	359	363	367	371
105kg	352	356	361	365	370	374	378	383	387	392
+105kg	378	382	387	392	396	401	406	411	415	420

階級	70%	71%	72%	73%	74%	75%	76%	77%	78%	79%
56kg	214	217	220	223	226	229	232	235	238	241
62kg	228	231	234	237	241	244	247	250	254	257
69kg	250	253	257	261	264	268	271	275	278	282
77kg	264	268	271	275	279	283	287	290	294	298
85kg	277	280	284	288	292	296	300	304	308	312
94kg	292	296	300	304	309	313	317	321	325	329
105kg	308	312	317	321	326	330	334	339	343	348
+105kg	330	335	340	345	349	354	359	363	368	373

階級	60%	61%	62%	63%	64%	65%	66%	67%	68%	69%
56kg	183	186	189	192	195	198	201	204	207	210
62kg	195	198	202	205	208	211	215	218	221	224
69kg	214	218	221	225	228	232	236	239	243	246
77kg	226	230	234	238	241	245	249	253	256	260
85kg	237	241	245	249	253	257	261	265	269	273
94kg	250	254	259	263	267	271	275	279	284	288
105kg	264	268	273	277	282	286	290	295	299	304
+105kg	283	288	293	297	302	307	312	316	321	326

階級	50%	51%	52%	53%	54%	55%	56%	57%	58%	59%
56kg	153	156	159	162	165	168	171	174	177	180
62kg	163	166	169	172	176	179	182	185	189	192
69kg	179	182	186	189	193	196	200	203	207	211
77kg	189	192	196	200	204	207	211	215	219	222
85kg	198	201	205	209	213	217	221	225	229	233
94kg	209	213	217	221	225	229	233	238	242	246
105kg	220	224	229	233	238	242	246	251	255	260
+105kg	236	241	245	250	255	260	264	269	274	278

# 女子世界記録と日本記録の比率(2006年1月1日現在)

世界記録に対してあなたのレベル、記録達成度は？

階級	種目	2006 世界記録	2006 日本記録	日本/世界比率 (80.9%)	90%	91%	92%	93%	95%	100%
48 kg	T	213.0	191.0	89.7%	192	194	196	198	202	213
53 kg	T	225.0	194.0	86.2%	202	205	207	209	214	225
58 kg	T	241.0	200.0	83.0%	216	219	221	224	228	241
63 kg	T	256.0	195.0	76.2%	230	233	236	238	243	256
69 kg	T	275.0	207.0	75.3%	248	250	253	256	261	275
75 kg	T	285.0	230.0	80.7%	257	259	262	265	271	285
+75 kg	T	305.0	227.5	74.6%	275	278	281	284	290	305

階級	80%	81%	82%	83%	84%	85%	86%	87%	88%	89%
48 kg	170	173	175	177	179	181	183	185	187	190
53 kg	180	182	185	187	189	191	194	196	198	200
58 kg	193	195	198	200	202	205	207	209	211	214
63 kg	205	207	210	212	215	218	220	223	225	228
69 kg	220	223	226	228	231	234	237	239	242	244
75 kg	228	231	234	237	239	242	245	248	251	254
+75 kg	244	247	250	253	256	259	262	265	268	271

階級	70%	71%	72%	73%	74%	75%	76%	77%	78%	79%
48 kg	149	151	153	155	158	160	162	164	166	168
53 kg	158	160	162	164	167	169	171	173	176	178
58 kg	169	171	174	176	178	181	183	186	188	190
63 kg	179	182	184	187	189	192	195	197	200	202
69 kg	193	195	198	201	204	206	209	212	215	217
75 kg	200	202	205	208	211	214	217	219	222	225
+75 kg	214	217	220	223	226	229	232	235	238	241

階級	60%	61%	62%	63%	64%	65%	66%	67%	68%	69%
48 kg	128	130	132	134	136	138	141	143	145	147
53 kg	135	137	140	142	144	146	149	151	153	155
58 kg	145	147	149	152	154	157	159	161	164	166
63 kg	154	156	159	161	164	166	169	172	174	177
69 kg	165	168	171	173	176	179	182	184	187	190
75 kg	171	174	177	180	182	185	188	191	194	197
+75 kg	183	186	189	192	195	198	201	204	207	210

階級	50%	51%	52%	53%	54%	55%	56%	57%	58%	59%
48 kg	107	109	111	113	115	117	119	121	124	126
53 kg	113	115	117	119	122	124	126	128	131	133
58 kg	121	123	125	128	130	133	135	137	140	142
63 kg	128	131	133	136	138	141	143	146	148	151
69 kg	138	140	143	146	149	151	154	157	160	162
75 kg	143	145	148	151	154	157	160	162	165	168
+75 kg	153	156	159	162	165	168	171	174	177	180

## 目 次

「巻頭言」	JWA副会長 小松 鴻一	1
第26回全日本ジュニア選手権大会	伊藤 淑樹	2
・優勝選手インタビュー		3
第21回全国高校選抜大会優勝者一覧	福田登美男	7
平成17年度指導者講習会報告	小栗 和成	12
平成17年度日韓共同未来プロジェクト事業		13
「日韓北京オリンピックジュニア代表候補者・指導者交流合宿」報告		
	菊田三代治	14
	長谷場久美	20
	武井多加志	21
	小嶋 栄二	22
アンチ・ドーピングの情報源	矢地 孝	25
高校紹介（香川県立多度津工業高校）	川平健三郎	34
大学紹介（金沢学院大学）	小畠 直之	38
平成18年度事業計画案について		41
平成18年度行事開催計画案		46
《公認記録表》		
第26回全日本ジュニア選手権大会		49
第21回全国高等学校選抜大会		50
平成17年度高校選抜ブロック大会		52

表紙写真：女子58kg級松本萌波選手（早大）のスナッチ81kg  
(Jr日本新) 成功の瞬間。

平成18年3月11日～12日の間、茨城県「石岡第一高校多目的ホール」において、第26回全日本ジュニア選手権大会が開催され、松本萌波選手（早稲田大学1年）がスナッチ81kgのジュニア日本新記録を挙げ優勝した。

# 卷頭言



日本ウェイトリフティング協会  
副会長 小松 鴻一

去る2月10日に開幕した第20回冬季オリンピック・トリノ大会は、同月26日夜、閉会式を行い、17日間の熱戦の幕を閉じた。

メダル獲得にもう一歩と連日惜しまれながら、2月24日明け方、テレビ画面に映っていた荒川静香選手の日本初の金メダル姿は、全国民に大きな感動を与えてくれた。オリンピックで表彰台に上るということは、どれ程の偉業かと思うと、たとえメダルに届かなかったとしても大会で健闘された全選手にも惜しみない拍手を送りたい。

こうした気持の一方で、どの競技にも共通して言えることは、臨んだ大会においてどれだけの上位成績を収めたかと言う現実に対する評価が付きまとうこと、同時に、課題の追求が求められることは、「日本代表」という立場と、「国民の期待」が存在する限り避けられないスポーツ界特有の厳しい道なのかもしれない。

私もウェイトリフティングと出合って今年で47年になるが、県協会の役員に回ってからは、常に、「全日本を通じる選手を作れ」の範囲でしかなかった。

今、本協会副会長の立場となって思うことは、まず、かつて先輩各位がオリンピックで残された輝かしい功績がいかに偉大な業であったかを改めて思う時、深く敬意を表せばにはいられない。そして今、世界に通じる選手の育成を目指し協会役員諸氏がそれぞれに職責を果たすべく日夜努力されている姿を見聞きし、ひたすら頭の下がる思いである。と同時に、自分もその一員であることの自覚を持ちつつ、北京オリンピックの到来に向け、2006年この大事な年を飛躍をめざす飛躍を目指し、全員の結束力で邁進して行きたいと存じます。

## 「第26回全日本ジュニア選手権大会」を観戦して

茨城県ウエイトリフティング協会 伊藤 淑樹



最優秀選手の男子上地選手と女子松本選手

近年、全日本選手権やインターハイ、全国中学生大会など多くの大会を開催している、常陸の国を中心地で国府跡や国分寺跡の残る歴史のある茨城県石岡市で、平成18年3月11日、12日に、第26回全日本ジュニア大会が、113名の参加を見て盛大に開催された。そこで本大会を簡単に振り返ってみたい。

初日は、男子56kg級～77kg級と女子48kg級～58kg級の7階級が行われた。男子56kg級で優勝した、中山（法政大学）と2位の幸地（沖縄県WL協会）の1kgを争う試合は見応えがあった。62kg級は、中村（九州国際大学）が優勝し、69kg級では、昨年度ジュニア世界選手権3位の上地が圧倒的な強さで優勝し、クリーン＆ジャークで157kgの大会新をマークした。77kg級では、杉（日本大学）が優勝した。女子は、48kg級で竹下（加悦谷高校）、53kg級で沼田（平成国際大学）が初優勝を飾った。58kg級では、松本（早稲田大学）がスナッチで81kgのジュニア日本新をマークし大会2連覇を飾った。また、谷口（加悦谷高校）も力をつけてきており、スナッチで79kgの高校新記録を樹立した。今後の活躍が期待される。

2日目は、男子85kg級～+105kg級、女子63kg級～+75kg級までの8階級が行われた。男子85kg級では、土谷（石巻高校）が94kg級では、高橋（九州国際大学）、105kg級では、福嶺がそれぞれ優勝した。また、+105kg級では、太田（九州国際大学）がスナッチ145kgの大会新記録を樹立し、トータルにおいても325kgの大会タイ記録の圧倒的な強さで優勝した。女子では、63kg級の橋田（金沢学院大学）がスナッチ85kgの大会新を樹立し、トータルでも185kgの大会タイ記録で優勝した。69kg級では、谷（金沢学院大学）が75kg級では、玉村（日本体育大学）が優勝し、+75kgでは、嶋本がトータル201kgの高校新記録（スナッチ91kg大会新）で優勝をした。

今大会を振り返ると、大会新記録4、高校新記録2、ジュニア日本新記録1と合計7つの新記録樹立が見られた。今後、本大会に出場し活躍した選手が、ジュニア世界選手権や世界選手権、オリンピックと活躍を祈り、報告とさせていただきます。「がんばれ！日本ウエイトリフティング。」

## 56kg級優勝 中山 陽介 選手

法政大学→日川高校

S=102kg C&J=125kg T=227kg



Q1 優勝した感想は？

とても嬉しい。

Q2 今回の出来の自己採点とその点数の理由は？

97点(100点満点)

試合での自己記録を更新して優勝することができたので、97点のでき。

残りの3点は大会新記録を出せなかつたので、-3点。

Q3 ベスト記録は？

S=106kg C&J=130kg PJ=120kg BSQ=177kg FSQ=145kg MP=71kg  
HS=90kg HC=105kg DL(S)=140kg DL(J)=160kg PP=95kg

Q4 身長、普段の体重は？

160cm 59kg

Q5 次の試合とその目標記録は？

全日本学生選抜に56kg級で出場し、トータル230kg以上挙げたい。

## 62kg級優勝 中村 友生 選手

九州国際大学→佐土原高校 S=112kg C&J=133kg T=245kg

Q1 優勝した感想は？

階級を上げて優勝できたので嬉しいです。

Q2 今回の出来の自己採点とその点数の理由は？

60点(100点満点)

自己ベストにいけなかつたので満足していない。

Q3 ベスト記録は？

S=116kg C&J=135kg PJ=130kg BSQ=180kg FSQ=160kg MP=65kg  
HS=100kg HC=122.5kg DL(S)=150kg DL(J)=170kg PP=95kg

Q4 身長、普段の体重は？

165cm 65kg

Q5 次の試合とその目標記録は？

S 119kg、J 140kg

## 69kg級優勝 上地 克彦 選手

日本大学→豊見城高校 S=113kg C&J=157kg T=270kg

Q1 優勝した感想は？

うれしいです。高校生に負けなくてよかったです。

Q2 今回の出来の自己採点とその点数の理由は？

5点(100点満点)

S、C&Jのできが良くなかったです。

Q3 ベスト記録は？

S=130kg C&J=163kg PJ=130kg BSQ=210kg FSQ=177kg MP=85kg  
HS=107kg HC=140kg DL(S)=170kg DL(J)=200kg PP=130kg

Q4 身長、普段の体重は？

157cm 66kg

Q5 次の試合とその目標記録は？

S 122、C&J160 全日本選手権優勝。

## 77kg級優勝 杉 久志選手

日本大学→明石南高校 S=125kg C&J=155kg T=280kg

Q1 優勝した感想は？

最後のジュニアの大会で優勝できて良かったです。

Q2 今回の出来の自己採点とその点数の理由は？

70点(100点満点)

合計で2本失敗してしまつたので、もう1本でもとつておけばもう少しいい記録が狙えたから。

Q3 ベスト記録は？

S=125kg C&J=155kg PJ=145kg BSQ=225kg FSQ=200kg MP=90kg  
HS=110kg HC=145kg DL(S)=150kg DL(J)=190kg PP=125kg

Q4 身長、普段の体重は？

174cm 78kg

Q5 次の試合とその目標記録は？

東日本大学対抗戦の選手として選ばれましたら、S132kg、C&J162kgを狙いたいです。

**85kg級優勝 土谷 浩二 選手**

石巻高校→早稲田大学

S=123kg C&amp;J=153kg T=286kg

**Q1 優勝した感想は？**

優勝はできると思ってなかつたので、驚きました。

**Q2 今回の出来の自己採点とその点数の理由は？**

70点(100点満点)

6本成功したが、記録が悪かったから。

**Q3 ベスト記録は？**S=123kg C&J=153kg PJ=130kg BSQ=180kg FSQ=155kg MP=85kg  
HS=110kg HC=140kg DL(S)=170kg DL(J)=200kg PP=115kg**Q4 身長、普段の体重は？**

177cm 77kg

**Q5 次の試合とその目標記録は？**

自己新が出せるように頑張りたいです。

**94kg級優勝 高橋 一馬 選手**

九州国際大学←九州国際大学付属高校 S=130kg C&amp;J=158kg T=288kg

**Q1 優勝した感想は？**

自己新記録での優勝だったのでとてもうれしかったです。

しかし、トータル290kgにとどかなかったので少し残念でもありました。

**Q2 今回の出来の自己採点とその点数の理由は？**

70点(100点満点)

スナッチの方が、ベストの6kg下しかれなかった事と、トータル290kgに届かなかったからです。

**Q3 ベスト記録は？**S=137kg C&J=158kg PJ=140kg BSQ=210kg FSQ=180kg MP=80kg  
HS=123kg HC=142kg DL(S)=170kg DL(J)=210kg PP=110kg**Q4 身長、普段の体重は？**

169cm 89kg

**Q5 次の試合とその目標記録は？**

全日本学生選抜に出場できれば、ベストをあと10kgほど伸ばして、大会で3位以内に入りたいです。

**105kg級優勝 福嶺 佑耶 選手**

福岡商店→中都工業高校 S=130kg C&amp;J=170kg T=300kg

**Q1 優勝した感想は？**

優勝したと言うよりも久しぶりの大會だったので楽しくできて良かったと思います。

**Q2 今回の出来の自己採点とその点数の理由は？**

10点(100点満点)

まだ力不足で、これからもっと、もっと伸びていくから。

**Q3 ベスト記録は？**S=135kg C&J=170kg PJ=130kg BSQ=250kg FSQ=190kg MP=110kg  
HS=116kg HC=130kg DL(S)=190kg DL(J)=210kg PP=140kg**Q4 身長、普段の体重は？**

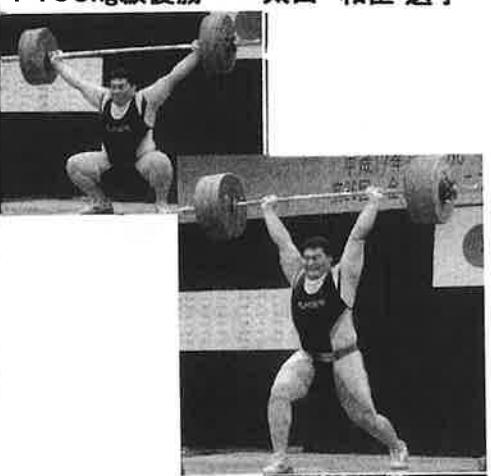
163cm 100kg

**Q5 次の試合とその目標記録は？**

S140kg J180kg

**+105kg級優勝 太田 和臣 選手**

九州国際大学←八幡中央高校 S=145kgCR C&amp;J=180kg T=325kgCS

**Q1 優勝した感想は？**

ケガをしていて不安でしたが、優勝できてうれしく思っています。

世界ジュニアに選ばれればもっと頑張りたいです。

**Q2 今回の出来の自己採点とその点数の理由は？**

60点(100点満点)

優勝できましたが、ベスト記録よりかなり低く、ケガもちゃんと調整できていなかつたためあまりいいできではないです。

**Q3 ベスト記録は？**S=160kg C&J=190kg PJ=170kg BSQ=260kg FSQ=210kg MP=100kg  
HS=148kg HC=172kg DL(S)=220kg DL(J)=250kg PP=150kg**Q4 身長、普段の体重は？**

182cm 135kg

**Q5 次の試合とその目標記録は？**

全日本学生選抜でS160kg、J190kgのジュニア記録を塗り替えたいです。

**48kg級優勝 竹下 菜緒 選手**

加悦谷高校→金沢学院大学

S=64kg C&amp;J=79kg T=143kg

**Q1 優勝した感想は？**

優勝したのは、すごく嬉しいのですが去年の記録よりも下回ってしまったので全然満足していません。

**Q2 今回の出来の自己採点とその点数の理由は？**

30点(100点満点)

去年の記録よりも下回ってしまったことと、高校新記録を成功できなかったことです。

**Q3 ベスト記録は？**

S=75kg C&J=92kg PJ=80kg BSQ=130kg FSQ=102.5kg MP=47.5kg  
HS=57.5kg HC=77.5kg DL(S)=105kg DL(J)=120kg PP=67.5kg

**Q4 身長、普段の体重は？**

144cm 52kg

**Q5 次の試合とその目標記録は？**

48kg級で、S72、J92の自己ベストをすることです。

**53kg級優勝 沼田 洋子 選手**

平成国際大学→埼玉栄高校

S=71kg C&amp;J=95kg T=166kg

**Q1 優勝した感想は？**

自分にとって最後の全日本Jrだったので、優勝できて、すごく嬉しいです!! 支えてくださった、監督、コーチ、先輩、家族に感謝しています。

**Q2 今回の出来の自己採点とその点数の理由は？**

90点(100点満点)

C&Jは自己新がでたので、Jは満点！！

しかし、Sは71kgと不本意な記録となってしまったので、この点数です。

**Q3 ベスト記録は？**

S=75kg C&J=95kg PJ=85kg BSQ=122.5kg FSQ=120kg MP=47.5kg  
HS=62.5kg HC=80kg DL(S)=120kg DL(J)=135kg PP=70kg

**Q4 身長、普段の体重は？**

152cm 54kg

**Q5 次の試合とその目標記録は？**

次の試合はまだ決まってませんが、目標記録はS80kg、J100kgです。

**58kg級優勝 松本 萌波選手**

早稲田大学→松戸国際高校

S=81kgUR、JNR C&amp;J=98kg T=179kg

**Q1 優勝した感想は？**

10代最後の試合で優勝することができてうれしいです。Jでは100ができなくて悔しいです。

**Q2 今回の出来の自己採点とその点数の理由は？**

80点(100点満点)

スナッチは断ったのでよかったです。

でも目標としていたJ100ができなかつたので本当に悔しいです。

**Q3 ベスト記録は？**

S=81kg C&J=100kg PJ=85kg BSQ=125kg FSQ=110kg MP=50kg  
HS=60kg HC=75kg DL(S)=100kg DL(J)=122kg PP=67.5kg

**Q4 身長、普段の体重は？**

151cm 60kg

**Q5 次の試合とその目標記録は？**

まだ未定ですが、学生選抜でB3の100をやりたいです。

**63kg級優勝 橋田 麻由選手**

金沢学院大学→加悦谷高校

S=85kg C&amp;J=100kg T=185kg

**Q1 優勝した感想は？**

とても嬉しいです。

**Q2 今回の出来の自己採点とその点数の理由は？**

60点(100点満点)

ケガをしてしまい、スタート重量も下げ、自分の思うような試合ができていないので残念です。

**Q3 ベスト記録は？**

S=88kg C&J=112kg PJ=100kg BSQ=160kg FSQ=125kg MP=50kg  
HS=75kg HC=95kg DL(S)=125kg DL(J)=135kg PP=70kg

**Q4 身長、普段の体重は？**

150cm 63kg

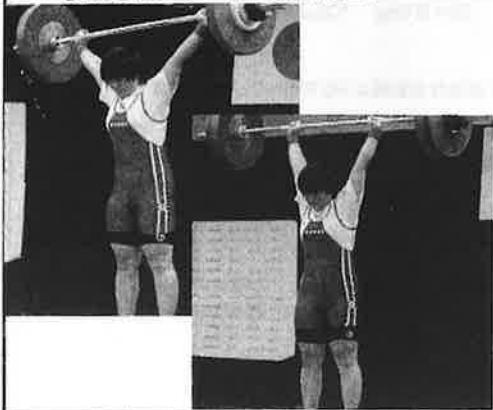
**Q5 次の試合とその目標記録は？**

スナッチ、クリーン＆ジャーク、トータルと日本新記録を出すことです。

## 69kg級優勝 谷 綾野 選手

金沢学院大学→滑川高校

S=83kg C&J=95kg T=178kg



Q1 優勝した感想は?  
嬉しいです。

Q2 今回の出来の自己採点とその点数の理由は?  
70点(100点満点)  
自信が付く練習してきたはずなのに、自分に限界を作ってしまった様に思います。

Q3 ベスト記録は?  
S=83kg C&J=97.5kg PJ=97.5kg BSQ=135kg FSQ=115kg MP=46kg  
HS=72.5kg HC=90kg DL(S)=115kg DL(J)=125kg PP=70kg

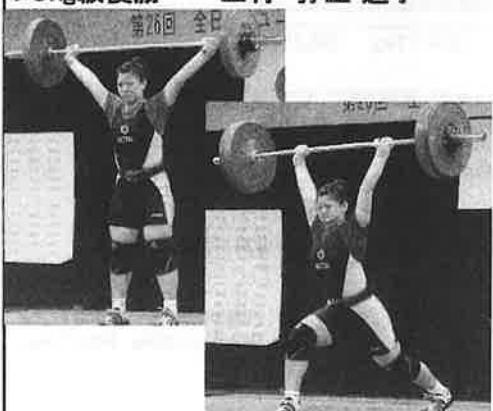
Q4 身長、普段の体重は?  
156cm 68kg

Q5 次の試合とその目標記録は?  
自信を持っておもいきり試技したいです。具体的にはトータル190kg以上!!

## 75kg級優勝 玉村 弥生 選手

日本体育大学→豊見城高校

S=70kg C&J=90kg T=160kg



Q1 優勝した感想は?  
6本取りたかったです。

Q2 今回の出来の自己採点とその点数の理由は?  
30点(100点満点)  
記録が全然ダメだったので30点です。

Q3 ベスト記録は?  
S=77.5kg C&J=100kg PJ=80kg BSQ=145kg FSQ=115kg MP=55kg  
HS=60kg HC=75kg DL(S)=100kg DL(J)=120kg PP=65kg

Q4 身長、普段の体重は?  
165cm 75kg

Q5 次の試合とその目標記録は?  
記録をもっとよきたいです。目標記録はS77kg、J100kgです。

## +75kg級優勝 嶋本 麻美 選手

和歌山東高校→金沢学院大学

S=91kg C&J=110kg T=201kgHR



Q1 優勝した感想は?  
トータルの高校記録をぬりかえることができ、今はほっとしています。  
でもS、C&J、トータル、全ての高校記録をぬりかえるなどもっと充実した大会にしたかったです。

Q2 今回の出来の自己採点とその点数の理由は?  
90点(100点満点)  
スナッチで高校新記録をとれなかったので-30点、トータルで高校新記録をとれたので+20点。  
でもSでくやしさが残ったので次の大会からもがんばります。

Q3 ベスト記録は?  
S=93kg C&J=116kg PJ=95kg BSQ=150kg FSQ=125kg MP=60kg  
HS=80kg HC=100kg DL(S)=145kg DL(J)=155kg PP=70kg

Q4 身長、普段の体重は?  
164cm 98kg

Q5 次の試合とその目標記録は?  
世界Jr、95-115



中川 大樹 選手(日川高校)53kg級スナッチ94kg、トータル206kg高校新記録



谷口 亜純 選手(加悦谷高校)58kg級スナッチ79kg高校新記録

平成17年度

## 第21回全国高校選抜大会ウエイトリフティング大会

歴史とロマンの町、長崎に全国から選抜された138名のリフターが集結。大会新5大  
会タイ1 日本高校新1が樹立されました。



開会式 謙早観光ホテル道具屋



開会式で力強い太鼓演舞のセレモニー

# 優勝者一覧

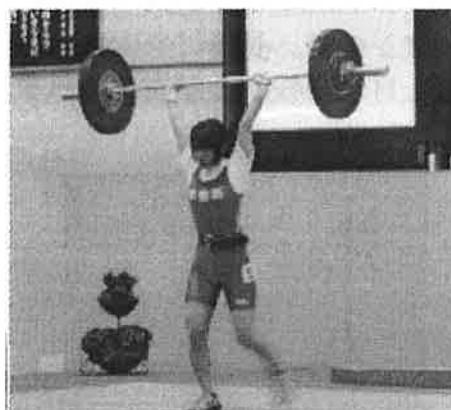
女子48Kg級

井上 真理奈選手

岡山県 倉敷商業高校

スナッチ 51Kg

ジャーク 65Kg



女子53Kg級

稻谷 春奈選手

岡山県 倉敷商業高校

スナッチ 67Kg

ジャーク 80Kg



女子58Kg級

浅田 祐未選手

兵庫県 須磨友が丘高校

スナッチ 72Kg

ジャーク 87Kg



女子63Kg級

宮平 奈美子選手 (女子最優秀選手)

沖縄県 南風原高校

スナッチ 78Kg

ジャーク 98Kg



**女子 69 Kg級**  
西脇 千尋選手  
京都府 加悦谷高校  
スナッチ 70 Kg  
ジャーク 88 Kg



**女子 75 Kg級**  
井上 佐織選手  
三重県 四日市中央工業高校  
スナッチ 74 Kg  
ジャーク 101 Kg (大会新記録)  
トータル 175 Kg (大会タイ記録)



**女子 +75 Kg級**  
大西 はるか選手  
京都府 加悦谷高校  
スナッチ 72 Kg  
ジャーク 97 Kg



**男子 53 Kg級**  
是友 陽介選手 (男子最優秀選手)  
岡山県 倉敷商業高校  
スナッチ 87 Kg  
ジャーク 117 Kg (日本高校新記録)  
トータル 204 Kg (大会新記録)



男子56Kg級  
前田 祥平選手  
石川県 津幡高校  
スナッチ 90Kg  
ジャーク 110Kg



男子62Kg級  
和田 大河選手  
兵庫県 須磨友が丘高校  
スナッチ 96Kg  
ジャーク 130Kg



男子69Kg級  
村上 広大選手  
宮崎県 小林高校  
スナッチ 110Kg  
ジャーク 133Kg



男子77Kg級  
岡山県 道後 雄太選手  
水島工業高校  
スナッチ 115Kg  
ジャーク 141Kg



男子85Kg級  
江藤 靖弘選手  
大分県 四日市高校  
スナッチ 114Kg  
ジャーク 143Kg



男子94Kg級  
平原 孝人選手  
埼玉県 埼玉栄高校  
スナッチ 126Kg  
ジャーク 150Kg



男子105Kg級  
木城 悠介選手  
栃木県 小山高校  
スナッチ 107Kg  
ジャーク 138Kg



男子+105Kg級  
中村 権喜選手  
沖縄県 南風原高校  
スナッチ 111Kg  
ジャーク 142Kg



# 平成17年度全国指導者講習会報告

指導者育成専門委員会 小栗 和成

平成18年2月11日（土）～2月12日（日）の2日間、国立科学スポーツ科学センターにて毎年恒例の全国指導者講習会を実施しました。

## 実施内容

平成18年2月11日（土）

- |                                    |         |
|------------------------------------|---------|
| 1. 講義 平成17年度の総括と来年度に向けて            | 篠宮専務理事  |
|                                    | 小宮山男子監督 |
|                                    | 長谷場女子監督 |
| 2. 内科的見地から見たアンチドーピング               | 矢地 孝    |
| 3. ウエイトリフティングの傷害について               | 中嶋 耕平   |
| 4. 2005世界Jr選手権大会から見る<br>世界と日本の技術比較 | 竹俣 壽郎   |

平成18年2月12日（日）

- |                             |       |
|-----------------------------|-------|
| 1. 國際大会におけるルールについて          | 知念 令子 |
| 2. グループワーク                  |       |
| ① トレーニング計画・・・講師：菊田三代治、長谷場久美 |       |
| ② 初心者技術習得方法・・・講師：小宮山哲雄、小栗和成 |       |
| ③ タレントの発掘方法・・・講師：岡本実        |       |

以上の内容で講習会を実施しました。

特に3. ウエイトリフティングの傷害については東京大学の中嶋耕平先生が、JISSでの体験をもとに、ウエイトリフターの通称「けんびき」と呼ばれる傷害が実は肋骨の骨折であったと言う報告を頂き、参加者一同「けんびき」に対する考え方が統一でき、非常によい講義を聞くことができました。

また、竹俣氏は現在日本大学の大学院の学生で日本体育大学の船渡先生と一緒に、動作分析の研究をしていて、選手としての視点からトップ選手の分析をして頂き、日本選手の欠点をよりわかりやすく説明して頂きました。結論として初心者の指導方法の統一を早くした方がよいという指摘もしていただき、初心者指導の大切さを再度認識できました。

今回からグループワークを企画しました。現在日本体育協会の指導者育成事業などでもこのグループワークの方法で講習を実施していることが多くなりました。講義形式から体験・経験型の講習を行うことにより、参加者が自分の意見を述べたり、他の人の意見を参考にしたりする時間が増え参加者からは好評でした。特に、トレーニング計画のグループワークは参加者のそれぞれの意見交換が活発にされ40分という制限時間が大幅にオーバーするほどでした。

今後、参加者の中から話題にしたい内容を取り上げながら、グループワークを講習会に入れていくと考えています。

## 平成 17 年度 日韓共同未来プロジェクト事業

### 日韓 北京オリンピックジュニア代表候補者・指導者交流合宿

期 日 平成 18 年 2 月 13 日（月）～平成 18 年 2 月 22 日（水）  
会 場 石川県珠洲市ウェイトリフティング場  
宿 舎 珠洲ビーチホテル  
対象者 韓国：京畿道選抜チーム 19 名（競技者 14 名、役員 5 名）  
日本：北京オリンピック及びジュニア代表候補者（競技者 16 名、役員 9 名）  
参加者 【韓国チーム指導者】  
監督 井 錫天(Yoon Seok-chun) 総務 池 相珉(Ji Sang-min)  
(水原市庁チーム監督) (京畿道連盟専務理事)  
コーチ 李 鐘鎬(Lee Jong-ho) コーチ 林 憲鎮(Lim Heon-jin)  
(京畿体育高校コーチ) (富安中学校教諭)  
コーチ 全 相石(Joon Sang-suk) 通訳 李 一烈(Lee Il-ryul)  
(韓国体育大学コーチ) (金沢美術工芸大学院)

#### 【日本チーム男子指導者】

菊田三代治（石川県飯田高校教諭） 武井多加志（山梨県日川高校教諭）  
岡本 実（茨城県東海高校教諭） 小嶋 栄二（新潟県央工業高校教諭）  
新井 健一（日本大学コーチ）

#### 【日本チーム女子指導者】

長谷場久美（日本ウェイトリフティング協会） 池本 茂（石川県津幡高校教諭）  
嶽 桂輔（石川県珠洲実業高校教諭） 浅田 浩伸（珠洲市スポーツ振興事業団職員）

#### 【日本チーム男子選手】

新谷 義人（石川県体育協会） 中川 大樹（日川高校 3 年）  
中山 陽介（法政大学 1 年） 中村 友生（九州国際大学 1 年）  
黒江 雄二（田村高校 3 年） 三谷 洋平（加悦谷高校 3 年）  
土谷 浩二（石巻高校 3 年） 管野 和利（早稲田大学 1 年）  
寺島 啓史（日本大学 2 年）

#### 【日本チーム女子選手】

竹下 菜緒（加悦谷高校 3 年） 谷口 亜純（加悦谷高校 3 年）  
松本 萌波（早稲田大学 2 年） 橋田 麻由（金沢学院大学 1 年）  
谷 綾野（金沢学院大学 1 年） 今井奈津美（金沢学院大学 1 年）  
鳴本 麻美（和歌山東高校 3 年）

今回で 4 回目となる日韓共同未来プロジェクト「ウエイトリフティング交流研修合宿」が石川県珠洲市で開催された。日本の同じ場所で毎年、日本の未来を期待する若人リフターと韓国から選抜されてくる指導者と競技者が、同じバスで移動しながら、10 日間という短い間ではあるが、合同練習に始まり、温泉に浸かりながら、同じテーブルを囲んで食事し、朝から夜まで行動をともにした。最初はボディランゲッジから始まり、片言の英語と、徐々に、お互いの言葉を使えるようになってウエイトリフティングを通じた交流と強化練習が出来たことは素晴らしい事業だと日韓指導者が異口同音に唱える場に接し、今回も大変成果があったと喜んでいる。

今回は、京畿道水原市庁チームと京畿體育高校クラブが訪問してくれた。総勢選手 14 名が日本の選手と共に練習に汗し、監督以下 5 名のスタッフが日本の指導者はもちろん、選手にも大変、詳しく指導していただいた。中には、2003 年バンクーバーで開催された世界選手権大会で、韓国代表選手として活躍した Chae Yong-gi 選手も熱心に指導してくれ、トレーニングにも熱が入っていたのが印象的でもあった。ややもすると、格下の国で、まして、大学生や高校生となると適当に指導されたとしても仕様がないところであるが、積極的な係わりに日本の指導者も大変教えられた。今回、特筆されることは、16 歳のまだ日本での 16 歳リフターと比べてみても、見劣りする選手が数名いたことである。日本の指導者は、「この時期だともっと能力が高くて、記録が高い高校生は日本にはごろごろいるぜ。」という。しかし、聞いてみて驚くばかり、「この高校生が 10 年後、スナッチ 160Kg、ジャーク 200Kg を挙げることができる選手ですか?」と聞くと「もちろん」と帰ってくる。この自信タップリな発言はどこから来るのだろうと、驚くばかりでした。そこには計算尽くされた一貫指導システムが構築されているのだなあと納得さざるを得ませんでした。このシステムを日本も、韓国から学び、それを元に追いつきたいと費やしてきた 4 年間があつと言う間に過ぎてしまった。整理しなければならない時期に来ている。そして、今回は、お互いの韓国語と日本語が入り乱れ、毎日の挨拶は「アンニヨン ハセヨ」「おはようございます」と相手国がその国の選手に声掛けをするときに相手の国の言葉で掛け合う。なんと素晴らしい交流だった。最後のミーティングでは、将来のウエイトリフティングの夢をお互いの国の言葉で一人ひとり、大きな声で、文章となって発表できたことは素晴らしいかった。この体験が、3 年後、6 年後、世界の檜舞台で両国を代表してナショナルチーム同士で再会することを誓って別れたが、「この中の誰かが実現してくれよ」と指導者同士、手を握り合った。ただ、両国ともタレント発掘には、テクニックは無い。如何に競技を正しく理解してもらい、熱心に勧誘してもらうしかないと、頭を抱えあったものだ。

この事業で学んだことは今年も沢山あった。今年の日本選抜の競技者も指導者も技術やトレーニング方法という土産を沢山持ち帰ることができた。しかし、この財産をみんなのものにしなければならない使命と責任がある。まずは、国内の大会で記録として、皆さんに示してほしい。そして、競技の魅力を伝える責任もある。また、一人、この合宿を通してウエイトリフティングの魅力に取り付かれた仲間がでた事を確信して、まとめとさせていただきます。最後になりましたが、この事業を導いていただいた、文部科学省、石川県、珠洲市の関係者に深く、感謝の意を申しあげ、お礼とさせていただきます。

日本ウエイトリフティング協会理事 菊田 三代治

## トレーニングメニュー

### 日 程

(○印は練習)

	2/13	2/14	2/15	2/16	2/17	2/18	2/19	2/20	2/21	2/22
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
午前	移動	○	○	○	○	○	○	○	○	
午後	集合	○	○	休養	○	○	休養	○	○	解散

### 日 課

	7:00	7:30	10:00	12:00	16:00	19:00	20:00	22:30			
起 床	体 操 ・ 散 步	朝 食	休 憩	練 習	昼 食	休 憩	練 習	夕 食	ミー ティ イ ン グ	休 憩	就 寝

### 日別トレーニングメニュー

日	A.P.	種 目	内 容
2/13 (月)	AM	移 動	
	PM	集 合 午後7時	
2/14 (火)	AM	① M .Press	J 40~50% 7R×10
		② Pull up (S) hang	S 80% 5R×7 (膝上) 70% 5R×7 (膝下)
		③ High S	50~60% 3R×6
	PM	① B.Squat	C 80~90% 5R×8
		② C-J	60~70% C2R/J2R×8
		③ D.Lift (C)	C 80~90% 5R×10
		④ J.position	J 50% PJ 3R/J 3R×6
2/15 (水)	AM	① F.squat·Press	J 40% 5R×10
		② Back Press	Standing Posision 5R×5 ⇒ S.Posision 5R×5
		③ C-J	J 40~60% 3R×12
		④ Good morning ex	10R×10
		⑤ C.box Pull	C 70~80% 5R×10
	PM	① S.barance	S 80% (Push S 3R⇒S. Squat 2R)×6
		② C.box pull	C 80% 3R×3⇒100% 3R×3⇒80% 3R×3
		③ C (onBox)	C 70% 3R×3⇒80% 3R×3⇒70% 3R×3
		④ Push Press	5 R×6
2/16 (木)	AM	① 体 操	体操&2人組ストレッチ
		② 球 技	バスケットボール (60分)
	PM	休 養	輪島へ観光

日	A.P.	種 目	内 容
2/17 (金)	AM	① B.Squat	C100%~90% 5R×7
		② Power High S	S50% 3R×7
		③ S(onBox)	S70~80% 3R×10
		④ ABS	3種類の腹筋運動
		⑤ Chinning	懸垂&鉄棒ぶら下がり
	PM	① S.balance	S70% 3R×3 ⇒ 80% 3R×4
		② C-J	J70% 2R/2R×3 ⇒ 80% 2R/2R×4
		③ High Pull up (onBox)	S100% 3R×4 ⇒ 110% 3R×3
		④ Press & Chinning	5R×7 (交互に)
		① 課題練習	S・Jのフォーム中心に各自の課題に取り組む
2/18 (土)	PM	① Power S	S40~50% 5R×8 (まっすぐ引いてすわる)
		② Power C	C40~50% 5R×8 (まっすぐ引いてすわる)
		③ Shrug (S)	S110% 5~7R×10
		④ Back Press	5R×7
	AM	① 陸上トレーニング	馬とび30m往復2回
2/19 (日)	AM	② 階段(20m)トレーニング	1. ダッシュX5本 2. 片足ジャンプ交互X6本 3. スクワットジャンプX6本 4. おんぶ上りX4本
		PM 休 養	
	AM	① combinationJ	60% (Push P+Push J+J) 1R×7
2/20 (月)	AM	② D.Lift (S)	S60~80% 2R×8
		③ S	70%3R×5 ⇒ 75%3R×4 ⇒ 80%2R×3
		④ Chinning	15R×7
	PM	① B.Squat	C100%~90% 5R×7
		② S	70%3R×4 ⇒ 80%3R×4 ⇒ 70%3R×3
		③ C-J	70%3R×4 ⇒ 80%3R×4 ⇒ 70%3R×3
		④ High Pull up(S)	70~80% 5R×5
		⑤ Good morning ex	7R×6
		※日韓合同ミーティング 意見交換会	韓国語会話教室を兼ねたミーティング テーマ「国際平和とスポーツの力」
2/21 (火)	AM	① M.Press	5 R × 7
		② 課題練習	S・Jのフォーム中心に各自の課題に取り組む
	PM	① S (control)	各選手のコンディションに応じてMAXまで上げる
		② C-J (control)	各選手のコンディションに応じてMAXまで上げる
		③ S or C-J 課題練習	40~50% 3~5R×10
		④ Situp & Goodmorning	Situp15R & Goodmorning7R×5
2/22 (水)	AM	① P系種目	5~8R×7
		② S or C-J 課題練習	40~50% 3~5R×10
		③ 復習練習	今合宿で学んだ種目を復習
	PM	解 散	

## 韓国代表チェヨンギ(Chae Yong-gi)選手の記録推移

以下に示すのは、今回の合宿の一員として参加し韓国代表選手として長らく活躍した(27歳)の15歳時からのS・C-J・

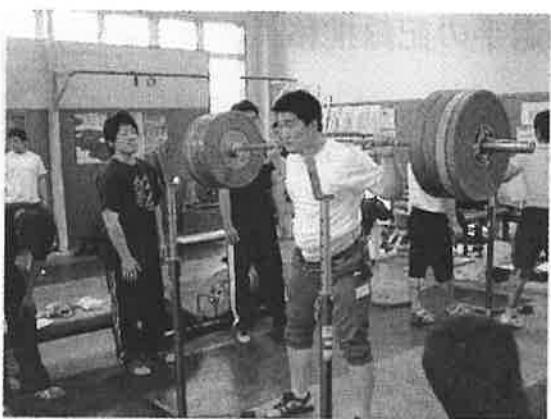
Bsq の記録の推移である。一貫指導システムが確立している韓国の選手が、年齢を経るごとに着実に記録を伸ばしている様子がうかがえる。

日本の選手に比べると、S・C-J の記録に対し Bsq の記録が低いように感じるが、韓国のスクワットはあくまでフル・スクワットであり、プルとキャッチそして立ち上がりのバランス良い体造りがなされていることの証ではないだろうか。また、バランスのとれた体造りが、S・C-J の好記録につながっていると思う。

### —— 韓国代表 チェヨンギ(Chae Yong-gi)選手の記録推移 ——

年齢	学年	階級	S	C-J	T	B.sq
15	中3	60	60	75	135	100
16	高1	64	75	92.5	167.5	115
17	高2	70	105	130	235	150
18	高3	77	135	165	300	190
19	大1	85	142.5	175	317.5	210
20	大2	85	152.5	180	332.5	220
21	大3	85	155	180	335	220
22	大4	85	160	185	345	230
23		85	155	180	335	230
24		94	170	190	360	250
25		94	172.5	205	277.5	270
26		94	175	210	385	270
27		94	175	210	385	270

(S・C-J の記録は大会時のベスト記録)



石川県珠洲市ウエイトリフティング 場にて



屋外でサーキットトレーニング



練習内容の説明

日韓両監督によるコーチング



会場となった石川県珠洲市ウェイトリフティング 場



合宿終了後全員で記念写真

## コーチ陣の感想

### 珠洲における三年間の日韓合宿の成果

女子監督 長谷場 久美

珠洲は、ウエイトリフティングの練習環境としたら、日本の三指に入ると私は思っている。なぜなら、練習場の広さが、指導者の目の届く範囲にある広さであること。バーベルが十分備わっていること、宿泊環境がすばらしいこと、食事も海外からのアスリートにも十分堪能していただけ、栄養価も計算されたメニューが提供されること。ホテルから練習場までの距離も至近距離であること。そこに韓国を迎えて例年二月に指導者、選手が日本のジュニア強化を主眼にしてこの事業を展開してきた。三年間、日本代表チームではなく、ジュニア選手に、何が必要で、何を与えていかなければならないかをつぶさに見させていただいた。

今回に限って言わせていただくと、女子が不参加だったことが大変残念だったが、韓国の指導者からは良く教えていただいた。ナショナル対象選手には不要でも、ジュニア層には、させなければならない種目があったり、逆の場合もあったりと、この合宿は、国内の日本チームのみの合宿にはない「新鮮さ」が常にある。最初は、女子の不参加を悔やんだが、終わってみれば、今回も丁寧に、最後まで指導していただき収穫がたくさんあった。三年間の指導者は、韓国のジュニア代表監督、元世界チャンピオン、そして体育高校の先生、企業チームの監督、韓国体育大学のコーチなど、まさに多様な指導者に恵まれた合宿でもある。一貫しているのは、「この子達は、ここまで伸びる、ここまで伸ばす。」という確信に満ちたビジョンを持っていることである。それは、指導システムは地域が違っても、指導者が違っても、微動だにしない。それは、それぞれの校種でのチャンピオン育成に拘わらないことである。その選手の記録と体格、体力の成長に合わせた余裕を持った成長曲線をもっていることである。それは、日本よりも競技人口が少ないからこそ、長期的なビジョンで大切に育てなければならないというミッション（使命）を各指導者が持っているからだろう。それを見習わなければならない。技術的には、バーの軌跡と、その習得に向けた肘と下半身の使い方を学んだ。

最後に、今回も含めた三年間の交流は、女子の強化にとって大変有意義な研修合宿だった。なぜなら、強化システムが違うとは言え、日本より、韓国の方が競技人口が少ない。しかし、少ないからこそ、全面的な体力強化を徹底させ、比例的に競技力の向上を実現させていることである。今回の合同研修合宿で学んだ指導方法、システムを女子用、日本流にアレンジして、一貫指導システムを充実させたい。今後は、韓国に訪問して、学ぶ機会を継続させていただきたい。今回、訪問してくださった韓国水原市力道選手団、ならびに、文部科学省、珠洲市のほか、関係していただいた皆様に、深く、厚く感謝いたします。

## 日韓合宿から得たもの

男子監督 武井多加志

今回で4回目の合宿となる「日韓共同未来プロジェクト」に参加した。過去4回のうち3回の合宿に参加させていただいたが、毎回得るべきものは多い。1回目は、韓国のコヤン市に日本の選手が赴き、2回目から4回目は日本の石川県珠洲市に於いて行われた。回を重ねるごとに、ソウルオリンピック以降世界レベルに浮上してきた韓国の強さの秘訣が、少しづつ理解できたように思うので以下に記す。

まず総じて思うのは、一貫指導システムが確立されていることだ。日本ではJOCが強力に推し進めているゴールドプランが、すでに韓国では整っている。特に、指導の一貫性についてはこの合同合宿の中で、肌で感じることが出来る。バーベルを鉛直方向に如何に効率よく挙上していくか、またそのためには何が最も重要であるかという部分で指導方法がはっきりしている。韓国のどの指導者と話しても皆同じ答えが返ってくる。こちらが多少首を傾げるような事柄でも、彼らは自信を持って断言てくる。その証拠に、指導を受けている選手たちに同じ質問をしても、まったく同じ答えがオオムのように返ってくるのだから、その徹底ぶりには舌を巻く。18歳過ぎの少し気の利いた韓国の選手であれば、合宿中、日本の選手に親切に付き添って、あたかも指導者のように練習方法を伝えている光景を何度も垣間見ることがあった。年上の者には絶対服従という儒教の教えが、日本に比べ色濃く残っている韓国ならではなどと思ってもみたが、指導の一貫性が確立されているからこそその所産であると納得させられる。

次に組織の一貫性である。日本と大きく違うのはジュニア期の中高一貫指導が出来ていることだ。たとえ、付属中学や高校でなくても各地方組織の中でクラブチームとして同じ指導者について高校まではいけるということである。その後、中央の大学へ行く者は、一時指導者は別になるが、卒業後は地元に戻り各市庁のチームに所属し、給料をもらいながら選手生活を続けることが出来る。もっとも強い選手に限るのだが、頑張って結果を出せば就職云々の心配をせず選手に専念でき、その後は各市庁のコーチ・監督として生活していく道が出来上がっている。数社の企業チームもあるが、中心は各市庁のチームである。その中から韓国代表の選手はテヌンのナショナルトレーニングセンターに吸い上げられ世界に挑んでいくという具合だ。選手としての「振りかごから墓場まで」が確立されていることは、現在の韓国の高いレベルを生み出す原動力になっている。

以上のように、指導法と組織の一貫性が確立されている韓国の指導者は決して急がない。今回の合宿でもシーズンオフということもあるが、選手の体調をみながら決して無理をさせない。日本の選手のほうがこの合宿に選ばれたことを誇りに思い一生懸命やっている。韓国側の指導者には、日本の選手の直向な態度が、むしろ新鮮に映っているようだ。これまでの日韓合同合宿で得た様々な知識は、断片的なものまねではなく、指導や組織の一貫性として今後日本に息づいていくことが重要である。

今合宿を提供していただいた文部科学省、日本ウェイトリフティング協会、地元珠洲市の皆様に感謝するとともに、さらなる日本の飛躍を念願したい。

## 日韓交流合宿に参加して

コーチ 小嶋 栄二

今回の合宿ではコーチとして指導するというよりも、選手には申し訳ないのですが私自身の研修をさせていただきました。ナショナルトレーニングシステムや北信越ブロック合宿において韓国式のトレーニングを学んできました。また、2003年の世界選手権・2004年のアテネオリンピックのビデオを見る中で技術的なポイントが違っているように思えることがありました。その疑問点を韓国コーチから直接指導を受けたいと思い参加させていただきました。

疑問点はバーベルに力を伝える際の身体の使い方です。蹴り方、シュラグの方向・顔(視線)の位置、腕の使い方、ジャークのセット時の顔(視線)の位置・つま先の方向でした。疑問を解消する為に、私もバーベルを挙げたりコーチに質問をさせていただきました。

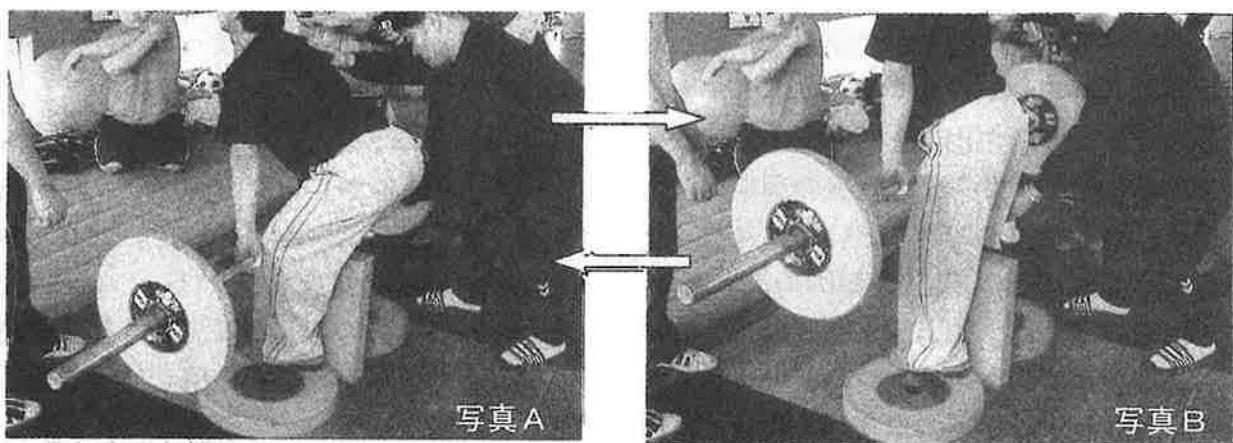
疑問点について、どこがどう違っているか概ね理解がきました。さらに研修を重ねていきたいと、思いを強くしたところです。また、新しいトレーニング種目が取り入れられていて興味深くみさせていただきました。

最後に、石川県飯田高校の菊田先生並びにJWAのご配慮により、このような日韓交流合宿に参加させていただく機会を与えていただき誠にありがとうございました。

新しいトレーニング種目を紹介します。

### T-BOX デットリフト

写真のようにセカンド台の中央にバーがくるようにセットする。プレートは台の転倒防止。  
<写真A>ハムストリングと背筋を意識する。引くというよりハムストリングを使って足の裏で押しあげるイメージを持つ。重心が前後にプレれないようする。  
<写真B>膝は伸ばしきらず、上体も起こしきらずに残しておく。重心の位置を確認した後、ゆっくり写真Aの位置へ降ろす(筋肉の緊張保ったままBOXにシャフトを静かに置く)。



## 韓国チーム監督・コーチからの一言

### 日本選手の健闘を祈ります

監督 井 錫天 (Yoon Seok-chun)

今回、韓国と日本のウエイトリフティングチームの、合宿訓練のプログラムを提供していただき、関係者の皆様に深く感謝いたします。

今合同合宿を通じて、韓国と日本の温かい友情を感じることができ大変うれしく思います。さらに、日本側の選手たちの、訓練に集中する姿を見て、韓国側の選手に対する様々なことを考えるようになりました。

今回の訓練が、日本の選手たちの良い結果を果たすきっかけとなることをお祈りします。2006年12月に、カタールで開催されるアジア大会を楽しみにしています。本当にありがとうございました。

### 印象に残る珠洲

総務 池 相珉 (Ji Sang-min)

まず、菊田先生をはじめ日本ウエイトリフティング協会関係者の皆様に感謝の気持ちを申し上げます。

私にとって、ここ珠洲は静かで大変きれいな町であり、大変印象に残りました。ウエイトリフティングだけでなく、他の運動種目にもトレーニングの環境が整っていて、大変良いところだと思います。

今回の合同プログラムの結果、韓国と日本が質的に向上することをお祈りいたします。また韓国で会うことを見楽しみにしています。

### 日本・韓国合同合宿の終わりの頃に・・・

コーチ 李 鐘鎬 (Lee Jong-ho)

まず、日本側の関係者とスタッフの方々には大変お世話になりましたが、ありがとうございました。合同合宿は、あっという間に終わり寂しい気持ちでいっぱいです。

私の個人的な意見かもしれません、多くの日本人選手が、各動作の姿勢や重心移動に補完点がみえました。特に軽量級の選手を主に見たのですが、力(power)と瞬発力(speed)は大変優れている反面、Dead Lift, Pull, Jerk(dip動作と受ける動作)に多少問題がありました。各動作の姿勢や、体の重心移動を考えながら腹筋と腰の強化訓練、有酸素トレーニングを集中して訓練に取り入れると良い結果が出るはずです。

余計なアドバイスだったかもしれません、今回のような合同合宿をずっと続けて、両国が世界の舞台で善意のライバルとなる時を待っています。

終わりに、トレーニングに集中する日本側の選手たちに感銘を受け、また機会があれば一緒に練習をしたいと思いました。ありがとうございました。

## 日本選手の未来を見た

コーチ 全 相石 (Joon Sang-suk)

まず、韓国と日本の合宿訓練に参加させていただき大変うれしく感じています。

日本の選手たちの、ウエイトリフティングに対する姿勢と、訓練に集中する姿を見て日本の未来を見ました。韓国の選手たちも、日本に来て色々と勉強になりました。また機会があれば、私が現在所属している韓国体育大学の選手たちも合宿訓練に参加させていただきたいと思います。そしてお互いに学び合いたいと思います。今回の訓練が、日本の選手たちにとって今後の記録向上につながるようお祈りします。

最後に、今回の合宿訓練に参加した日本のスタッフや関係者の皆様に深く感謝いたします。

《 日韓両国による真剣なコーチング 》



体調がすぐれない時、どんな薬を飲んでいいのか？ また、どの薬が駄目なのか？

これらは選手・監督が一番知りたいところである。「うっかりドーピング」という言葉があるが、これは風邪薬などを不用意にのんびりとしまったためにドーピング検査で陽性に出てしまうことである。このケースは国際大会では結構多い。というのも、国際的にはドーピング検査は多数実施され、ミスというものは少ない確率とはいえ必ず発生するためである。幸いなことに日本ではこの「うっかりドーピング」のケースは報告されてない。それは、ただ国内での検査の絶対数が少ないのであった。

しかし、3年前から国民体育大会（以下、国体と略する）でドーピング検査が行われるようになったことを始めとして国内での検査数は毎年増えている。そのため、かつては国際大会に出場する選手しか関係のなかったドーピング検査が都道府県代表レベルの選手にも広げられる形となった。この対象者の幅広がりとドーピング検査数の増加は、「うっかりドーピング」が今後発生する可能性が極めて高くなっていることを意味する。

自分の体調とは関係なく競技会は決まった時期に行われる。休養が一番効果のある薬とは知っていても、トレーニングを休むわけにはいかない。トレーニングを続けるため、早く治すために症状に合った薬を必要とする。ただ不用意なことでドーピング検査陽性になり、トレーニング成果・競技会成績を水の泡にしたくはない。薬選びには注意しすぎるに越したことではない。

そこで今回は、どの薬が安全なのか？ どんな薬を飲んではいけないか？ という情報の入手方法、情報源を紹介したい。うっかりドーピングに収まらずドーピング全てに関して正確な情報を掴む方法である。一番簡単で確かなのは、ドーピングに詳しいドクターに聞くことである。ただ、そんなドクターが身の回りにいれば、という条件がある。近くにいるならば、ドーピングに関しての対応、相談だけでなく、自分のコンディションも常に相談しながら、体調の悪い時にはすぐに対応してもらえる主治医になってもらうことが大切なことである。アスリートとして、自分の体を知ってもらうべき人は3人いる。1人目は当然ながら自分自身、2人目はトレーナー、そして残りの3人目がドクターである。しかし、全ての選手がそんな恵まれた環境にあるわけではなく、ドーピングに詳しくないドクターもいる。どの選手でも手に入れやすく、確かな情報源がなくてはならない。

そこでお勧めるのが、日本体育協会発行『国体選手必携書』（写真1）である。手帳ほどの大きさで、わずか80ページほどの小冊子ながら、ドーピングに関する基礎知識はすべて網羅され、気を付けなければならない薬やサプリメント（写真2）および使用可能リスト（写真3）も記載されている。国民体育大会用としての名称だが、ドーピングに対する知識、使用可能薬リスト等は、国際大会を含め全ての大会に通用する。私自身、使用可能薬リストの項目で関与しているため自画自賛になってしまふが、これほどコンパクトに必要な情報が分かりやすく記載されている資料は他にはない。

この国体選手必携書は、今年度 30 万冊用意される。国体の地区予選大会出場の選手にも配布できる部数とされており、多くの選手・監督が目にすることとなる。是非、手に入れるようにしていただきたい。また、手に入れたら必ず一読し、ドーピングの知識を得ていただきたい。さらに国体終了後も、全日本選手権、国際大会、一年を通じてすべての大会で役立つものである。財布や携帯電話と同様に常に携帯すれば、体を壊し、医療機関にかかる時や、ドラッグストアで薬を買う時に役立つことは間違いない。

また、使用可能薬だけに情報が集約された「アンチ・ドーピング 使用可能薬リスト」というリーフレット（写真4）もある。国体選手必携書の使用可能薬リストと同じ内容の抜粋で、両面印刷のB5版の見開き1枚（写真5）と、さらにコンパクトである。こちらは3万部しか用意されず、国体本選に出場した場合に手に入る。また、都道府県体育協会、日本体育協会に問い合わせ、手に入れることとなる。一通り知識を得ている方はこのリーフレットだけでも充分である。

しかし、注意事項が1つある。アンチ・ドーピングの戦いは、いたちごっこと呼ばれている。ドーピングする側と取り締まる側のきりがない知恵比べなのだ。する側は、検査で見つからないような新たなドーピング方法を常に開発し続け、取り締まる側はそれを見つける検査法を確立する。そのため、新しい禁止物質がどんどん加わる。本来は年に一度では足りないが、せめて年に一度（1月1日に）ということで、世界アンチ・ドーピング機構は禁止薬リストを改訂する。それに合わせて、使用可能薬リストも毎年改訂されている。古いリストを使用せず、毎年新しいリストを手に入れることを忘れないで頂きたい。

なお、選手が薬以上に关心があるのがサプリメントであろう。ウェイトリフティングは、①筋肉を強化する栄養 ②練習後の疲労回復 に加え、③脂肪を増やさないエネルギー摂取 の3点がポイントになる。

つまり、筋肉維持にプロテイン。練習後の疲れを癒す滋養強壮剤。体重コントロールにダイエットサプリメントが考えられる。最高の結果を追い求めているアスリートとして、効率の良いトレーニング方法と共に、サプリメントでも少しでも効果があるものは試したくなる心情は理解できる。しかし、効果のあるサプリメントほど危険なものはない。

筋肉維持のために筋肉増強剤の男性ホルモンや成長ホルモンが入り、疲れを取るために興奮剤の混入、また、体重コントロールのために利尿剤（尿を出させる薬）が隠されている恐れがある。サプリメントは評判を上げ、売り上げを伸ばすために禁止物質を意図的に混入することもある。規則としてサプリメントの内服は自己責任、つまり奨励はされてはいない。どうしても希望する場合は、日本アンチ・ドーピング機構公式認定商品を中心とした信頼できるサプリメントを摂るべきである。

アンチ・ドーピング委員会では、啓発・教育以外にも競技力向上に積極的に関わる必要を強く感じている。それは、競技力向上を追い求めた結果として禁止物質の意図的使用、つまりドーピングにつながるからである。そのため、当委員会としては内科的なコンディショニング法や栄養摂取法の研究や情報提供、質問募集を行う予定である。今後の会報誌やホームページでの報告を期待していただきたい。

2006年

**国体選手必携書**

<第61回国民体育大会>



**財団法人 日本体育協会**

## 特に気をつけたい市販の一般薬〈その2〉

### 禁止物質、蛋白同化剤（テストステロン類）を含む滋養強壮薬や漢方薬

次の薬には、蛋白同化剤あるいはそれと同じ作用とみなされる成分が含まれているので、大会期間中に限らず、日常でも使用しないように。

#### 【薬品名】

1. ハツモール・軟膏（体毛用）\*（田村治照堂）
2. ベレウス\*（協和新薬-キヨウワメディカル銀座）
3. ミクロゲン・パスタ\*（啓芳堂製薬）
4. ミクロゲンパスタS\*（啓芳堂製薬）
5. 延寿回生（広貴堂一大和製薬・愛）
6. オットローヤル（牛津製薬 - 日邦薬品工業）
7. 活力・M（東南製薬）
8. オットピン-S（プロ・シール）
9. オノック（キクリウ製薬）
10. 外用ホルモン塗布剤オットピン（プロ・シール）
11. 強力バロネス（日新製薬）
12. 強力ラール（精進堂製薬）
13. 金蛇精（糖衣錠）（摩耶堂製薬）
14. ツンバ（堀井薬品工業）
15. トノス（大東製薬工業）
16. ブリズマホルモン錠（原沢製薬工業）
17. ブリズマホルモン精（原沢製薬工業）
18. ヘヤーグロン（大東製薬工業）
19. マヤ金蛇精（カプセル）（摩耶堂製薬）

\*毛髪用薬

## 4. サプリメント

### サプリメントには、かなり危ない物が多い

- サプリメントの基本は「栄養補助食品」です。薬と違うのは、製造、販売等の規制が厳しくない点です。
- エフェドリンなどの禁止物質を含むサプリメントが出回っていることも事実です。
- 成分表示が信頼できるものであれば問題ありませんが、實際、表示されていない禁止物質が混入されている商品もあり、注意が必要です。
- このような禁止物質の混入は、単なる製造過程のミスというだけでなく、サプリメントの評判を上げるために、意図的に行われていることもあるようです。



## 付録-2 使用可能薬リスト

- 競技会検査についての使用可能薬をあげました。競技外検査では競技会検査の禁止物質の一部が検査されるので、このリストの薬は両方の検査について使用可能です。
- 禁止物質でも申請手続きによって治療目的使用の適用措置(TUE)を受けられる場合があります。また使用量が少なく尿中濃度が低ければ使える薬などもあります。そのような使用に条件がある薬はあげてありません。
- \*競技種目によって使用が禁止される薬もあります。各競技ごとの禁止物質リストを十分に注意して参照してください。
- \*禁止物質の指定から外れて使用を監視されるだけになつた物質がありますが、今後の動向が不透明なので、これらを含む薬はとりあげていません。
- 本リストは一部の例示であり、ほかにも多くの使用可能な薬品があります。

### 凡 例

無印 医療薬：医師の処方が必要な薬品  
\* 市販薬：市中薬局で買える一般薬  
( ) 成分名

名前全体が完全に一致することを確かめてください。ほとんど同じ名前でも頭に「新」が、終わりに「錠」や「会社名」あるいは「アルファベット」がついているだけで組成が異なる場合があります。

### 1 熱・いたみ（鎮痛・解熱・抗炎症剤）

注意！市販薬（配合薬）には禁止物質配合が多い。

アスピリン（アセチルサリチル酸）  
バファリン（配合薬）  
\*バイエルアスピリン  
アセトアミノフェン（パラセタモール）  
カロナール  
\*タイレノールA  
\*セレナーデ  
ブルフェン（イブプロフェン）—内服・外用—  
\*クラライトA  
\*フェリア  
インテバン（インドメタシン）—内服・外用—  
\*パンテリンコーウ、パップ・クリーム・液・スプレー  
ボルタレン（ジクロフェナクナトリウム）—内服・外用—  
ポンタール（メフェナム酸）  
ロキソニン（ロキソプロフェンナトリウム）

### 2 筋肉の痛み・こわばり（中枢性筋弛緩薬）

ミオナール（塩酸エペリゾン）  
リンラキサー（カルバミン酸クロルフェネシン）

### 3 腫れ・むくみ

ダーゼン（セラペプターゼ）  
キモタブS（プロメライン）  
エスペリベン（メリロートエキス・ルチン配合）

### 4 かぜ（総合感冒薬）

カフェイン、フェニルプロパノールアミン、ブソイドエフェドリンなどが禁止リストから外れたため、禁止物質を含む総合感冒薬は少なくなった。しかし、これらの薬剤は使用をモニターされ、検査結果は報告されることになる。また体内で禁止物質に変化して誤解される恐れのあるものもある。そのため今回は総合感冒薬を使用可能薬としてあげていない。

## 付録-2 使用可能薬リスト

- 競技会検査についての使用可能薬をあげました。競技外検査では競技会検査の禁止物質の一部が検査されるので、このリストの薬は両方の検査について使用可能です。
- 禁止物質でも申請手続きによって治療目的使用の適用措置(TUE)を受けられる場合があります。また使用量が少なく尿中濃度が低ければ使える薬などもあります。そのような使用に条件がある薬はあげてありません。
- \*競技種目によって使用が禁止される薬もあります。各競技ごとの禁止物質リストを十分に注意して参考してください。
- \*禁止物質の指定から外れて使用を監視されるだけになった物質がありますが、今後の動向が不透明なので、これらを含む薬はとりあげていません。
- 本リストは一部の例示であり、ほかにも多くの使用可能な薬品があります。

### 凡 例

無印 医療薬：医師の処方が必要な薬品  
\* 市販薬：市中薬局で買える一般薬  
( ) 成分名

名前全体が完全に一致することを確かめてください。ほとんど同じ名前でも頭に「新」が、終わりに「錠」や「会社名」あるいは「アルファベット」がついているだけで組成が異なる場合があります。

### 1 熱・いたみ（鎮痛・解熱・抗炎症剤）

注意！市販薬（配合薬）には禁止物質配合が多い。

アスピリン（アセチルサリチル酸）  
バファリン（配合薬）  
\*バイエルアスピリン  
アセトアミノフェン（パラセタモール）  
カロナール  
\*タイレノールA  
\*セレナーデ  
ブルフェン（イブプロフェン）—内服・外用—  
\*クラライットA  
\*フェリア  
インテバン（インドメタシン）—内服・外用—  
\*パンテリンコーウ、パップ・クリーム・液・スプレー  
ボルタレン（ジクロフェナクナトリウム）—内服・外用—  
ポンタール（メフェナム酸）  
ロキソニン（ロキソプロフェンナトリウム）

### 2 筋肉の痛み・こわばり（中枢性筋弛緩薬）

ミオナール（塩酸エペリゾン）  
リンラキサー（カルバミン酸クロルフェネシン）

### 3 涼れ・むくみ

ダーゼン（セラペプターゼ）  
キモタブS（プロメライン）  
エスペリベン（メリロートエキス・ルチン配合）

### 4 かぜ（総合感冒薬）

カフェイン、フェニルプロパノールアミン、ブソイドエフェドリンなどが禁止リストから外れたため、禁止物質を含む総合感冒薬は少なくなった。しかし、これらの薬剤は使用をモニターされ、検査結果は報告されることになる。また体内で禁止物質に変化して誤解される恐れのあるものもある。そのため今回は総合感冒薬を使用可能薬としてあげていない。

いずれにせよ、直接かぜに有効な薬はなく、症状にあわせて禁止物質を含まない薬を組み合わせて使用する。

## 5 たん・せき

- アストミン（リン酸ジメモルファン）
- ビソルボン（塩酸プロムヘキシン）
- フスタゾール（クロペラスチン）
- リン酸コデイン<注意！100倍散以外は麻薬>
- \*新ルビカップ
- メジコン（臭化水素酸デキストロメトルファン）
- \*スカイナーせき・たん用
- \*ストナコフ

## 6 じんましん・アレルギー（抗アレルギー／抗ヒスタミン薬）

注意！一般薬には禁止物質配合が多い。

- ポララミン（d-マレイン酸クロルフェニラミン）
- ネオレスタミンコーワ
- \*アレルギール錠
- \*アレギトール
- ニポラジン（メキタジン）
- \*リリース錠

## 7 胃炎・胃潰瘍

- アルサルミン（スクラルファート）
- ケルナック（プラウノトール）
- マーロックス（水酸化アルミニウム配合）
- \*マーロックスプラスチュアブル
- タガメット（シメチジン）
- \*センロックエース
- \*パンシロンH2ベスト
- ザンタック（塩酸ラニチジン）
- \*三共Z胃腸薬
- \*アバロンZ
- ガスター（ファモチジン）

\*ガスター10  
オメプラール（オメプラゾール）

## 8 腹痛（鎮痙・鎮痛薬）

- ブスコパン（臭化ブチルスコポラミン）
- \*ストマオフ糖衣錠
- \*ブスコパンMカプセル
- パリピン（臭化メチルオクタトロピン）

## 9 健胃・総合胃腸薬（配合薬）

- S・M散
- つくしA・M
- \*中外胃腸薬細粒
- \*サクロンS錠
- \*ワクナガ胃腸薬U<ワクナガ胃腸薬Gには禁止物質ストリキニーネ配合>
- \*エビオス錠

## 10 吐き気・乗り物酔い

- トラベルミン（ジフェンヒドラミン・ジプロフィリン）
- ドラマミン（ジメンヒドリナート）
- \*ドライブソフトA
- \*センパー
- \*スヨロミン
- ナウゼリン（ドンペリドン）
- ノバミン（マレイン酸プロクロルペラジン）
- プリンペラン（メトクロプラミド）

## 11 下痢

- ロペミン（塩酸ロペラミド）
- \*イノック下痢止め
- タンナルビン（タンニン酸アルブミン）
- \*ビオフェルミン止瀉薬

## 12 消化酵素配合剤

ベリチーム  
ポリトーゼ  
\*新タカヂア錠

## 13 便秘

酸化マグネシウム（酸化マグネシウム）  
\*スルーシア  
アローゼン（センナ・センナ実）  
ブルゼニド（センノシド）  
\*センナ  
\*ビフィーナ便秘薬  
\*新サラリン  
ラキソベロン（ピコスルファートナトリウム）  
新レシカルボン坐剤（炭酸水素ナトリウム・無水リン酸二水素ナトリウム）  
グリセリン浣腸（グリセリン）  
\*イチジク浣腸

## 14 不眠・イライラ（催眠鎮静剤）

注意！催眠鎮静剤の海外への持ち出し、持ち込みには厳重な規制があり、要注意  
ネルボン（ニトラゼパム）  
マイスリー（酒石酸ソルビデム）  
セルシン（ジアゼパム）  
アモバン錠（ゾピクロン）

## 15 痔疾用薬

注意！多くの坐薬、軟膏には副腎皮質ステロイドが含まれるので、必ず標準申請書類で申請する。以下は副腎皮質ステロイドを含まない。  
ポステリザン軟膏<「強力ポステリザン軟膏」はステロイドを含むので注意>  
\*タウリン坐薬

サーカネッテン（配合剤）  
モトクロンカプセル（トリベノシド）  
\*内服ボラギノールEP  
\*ヘモリンド舌下錠

## 16 鼻づまり（耳鼻用剤）

注意！多くの鼻炎用薬には副腎皮質ステロイドが含まれるが、（耳・鼻の局所使用は2006年禁止リストから除外）、以下は副腎皮質ステロイドを含まない。  
インターラ点鼻液（クロモグリク酸ナトリウム・抗アレルギー薬）点眼液あり  
ザジテン点鼻液（フル酸ケトチフェン・抗アレルギー薬）点眼液あり

## 17 目薬（眼科用薬）

感染症  
クラビット点眼液（レボフロキサシン）  
テラマイシン眼軟膏（塩酸オキシテトラサイクリン・硫酸ポリミキシンB）  
\*抗菌アイリス  
\*ロート抗菌目薬G  
ビタミン類・つかれ目  
フラビタン点眼液（フラビンアデニンジヌクレオチド）  
サンコバ点眼液（シアノコバラミン）  
\*アイクール  
\*サンテ40ハイ  
人工涙液・ドライアイ  
ヒアルロン酸ナトリウム  
人工涙液マイティア  
ソフトサンティア  
\*アスパラ目薬ソフト  
\*スマイルコンタクト  
洗眼薬  
\*アイボン

\*洗眼アイリス  
\*フレッシュアイAG  
花粉症・アレルギー  
インタール点眼液（クロモグリフ酸ナトリウム）  
ザジテン点眼液（フルマル酸ケトチフェン）  
アレギサール点眼薬（ペミロラストカリウム）  
リザベン点眼液（トラニラスト）  
\*アルガードC T点眼薬  
\*ノアールアレジー<sup>1</sup>  
\*アイラートAG

## 18 うがい（口腔用薬）

インジンガーグル（ポビドンヨード）  
\*インジンうがい薬  
\*ジキニンうがい薬  
\*サリキスU  
\*浅田飴のどクールスプレー  
アズノール・ガーグル（アズレンスルホン酸ナトリウム）  
SPトローチ明治（塩化デカリニウム）  
\*エスエスプロントローチ（クール）

## 19 抗菌剤・抗生物質・抗ウイルス剤

ビクシリソ（ペニシリン系・アンピシリン+クロキサリソ  
ナトリウム）  
サワシリソ（広域ペニシリソ・アモキシシリソ）  
ケフラール（セフェム系・セファクロル）  
バナン（セフェム系・セフポドキシムプロキセチル）  
ミノマイシン（テトラサイクリン系・塩酸ミノサイクリン）  
クラリス（マクロライド系・クラリスロマイシン）  
クラビット（ニューキノロン系・レボフロキサシン）  
シプロキサン（ニューキノロン系・シプロフロキサシン）  
バクタ（葉酸拮抗剤+サルファ剤）  
イトリゾール（抗真菌剤）  
ゾビラックス（単純・帯状疱疹）

リレンザ（A・B型インフルエンザ）  
タミフル（A・B型インフルエンザ）

## 20 避妊・月経遅延（経口避妊薬）

注意！既往症により、また喫煙により危険性あり。性行為感染症の予防にはならない  
トリキュラー21、28（エチニルエストラジオール・レボ  
ノルゲストレル）  
トライディオール21、28  
リビアン28  
アンジュ21、28  
マーベロン21、28（エチニルエストラジオール・デソゲ  
ストレル）

## 21 ビタミン・滋養強壮

ビタミン剤：各種ビタミンは禁止されていない。しかし、ビ  
タミン類に種々の強壮剤などを配合した製剤、とくに外国製  
品には禁止物質を含むものが多い。医薬品の場合には内容を  
明記してあるが、医薬品以外は使用しないほうが賢明である。  
滋養強壮保健薬：医薬品ではないものが市販されている。禁  
止物質やモニター物質を含むものが多い。漢方を含むものな  
どは組成が不明であることが多い。外国製品も組成不明が多  
く、禁止物質陽性となることが多い。使用しないほうが安全。

## 22 鉄欠乏性貧血（鉄剤）

フェロミア（クエン酸第一鉄ナトリウム）  
フェロ・グラデュメット（硫酸鉄）  
スローフィー（乾燥硫酸鉄）  
\*エミネトン  
\*ヘマニック

# トレーニング紹介

香川県立多度津工業高等学校

## 1. 多度津工業高等学校及びウエイトリフティング部の概要

本校は大正11年に設立し、今年で創立85年を迎える県内でも有数の工業高校である。「清明強和」の校訓のもと「ものづくり」を通して豊かな感性と創造性を身につけた工業人を育て、多くの卒業生が地元はもとより全国各地の産業界・経済界で活躍している。生徒の在籍数は最盛期7科26クラス1, 013名であったが生徒数の減少に伴い現在では4科13クラス427名である。小規模校ではあるが部活動の加入率が90%弱と非常に高く、学校に活気があり我がウエイトリフティング部をはじめレスリング部、ソフトボール部、水泳部、弓道部など数多くの部が全国大会で上位入賞を果たしている。

平成5年に徳島県、香川県2県同時開催の東四国国体があるということもあり、平成元年に現在の練習場（鉄筋コンクリート3階建て、1Fウエイトリフティング場、2Fレスリング場、3F合宿所）が完成し、それと同時に現在監督である川平建三郎先生が赴任されて今年で創部17年になる。部員数現在31名を数え、学校の規模からすると部員数は多い方だと思われる。

多度津工業高校在席数及びウエイトリフティング部員数

年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
在籍数	1008	1013	939	852	812	768	754	681	639
部員数	3	15	16	23	17	12	16	20	20
年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	
在籍数	549	576	560	536	526	491	462	427	
部員数	20	15	19	18	19	22	27	32	

## 2. 部員確保

小規模校であるがゆえに特に力を入れているのが部員の確保で毎年、新入生が入学する前に全新入生の調査書より、スポーツテストの結果や部活動を調査した後、特に運動能力の高い生徒には積極的に声をかけ、また入学してから1週間ほど見学会と称して放課後入部するかしないかは関係なく練習場まで来てもらい、実際活動している内容を見学し積極的にバーベルにも触ってもらうようにしている。ウエイトリフティング競技を見たことも聞いたこともない生徒が多い中、また入学してまもない不安の多い新入生にとって、見学会を毎日することにより上級生との親近感も増し、見学に来た生徒の1割程度（毎年10人前後）が興味を示し入部してくる。

## 3. 練習内容

練習は原則として月曜日か土曜日までの週6日で日曜日は休養日にあてている。練習時間は朝、登校してからスクワット20分～30分。放課後16：00～18：30までの1日3時間程度である。通学範囲が広く全体練習を18：30までとし、その後、残って自主練習するものは30分～60分してから帰宅する。自主練習に関して指導者は関与していない。練習内容は種目中心のハイスナッチ、ハイクリンジャーク、スナッチ、ジャークを軸としたものに、その時に応じ補強種目であるスクワット、フロントスクワット、デッドリフト、ハイプル、ミリタリープレス、プッシュプレス等取り入れたものである。1年生に限っては7月の国体予選（デビュー戦）まではハイスナッチ、ハイクリンジャークのフォームを徹底的に行う。よって1年生の場合デビュー戦は重量よりもむしろフォームの完成度が重点となる。また近年の中高生の基礎体力の著しい低下はもちろんあるが、本校部員も例外ではなく関節の硬い（肘、肩、股関節、足首等）生徒が多いのも事実でありストレッチ（肩入れ、股割り等）に関しては必要以上に時間をかけている。上級生と混じって練習するのは8月以降である。また、冬場は週3日程、練習前ウォーミングアップと基礎体力向上を兼ねて4～5kmのランニングを行う。この頃になると体力、柔軟性も身に付き上級生と同等の練習を行えるようになる。種目中心の練習ではあるが年間を通して常に試合（4月一県春季大会、6月一県高校総体、四国高校総体、7月一国体県予選会、8月一インターハイ、四国選手権大会、10月一国民体育大会、11月一県新人大会、12月一県選手権大会、1月一四国選抜大会、3月一全国選抜大会）を意識した練習である。その他、練習場の3Fが合宿施設ということもあり、比較的合宿がしやすく強化合宿を年に3回程度実施している。また、近県の協力を得てインターハイ前（岡山県倉敷市）と12月下旬（愛媛県新居浜市）に県外での合同練習も実施している。

#### 4. おわりに

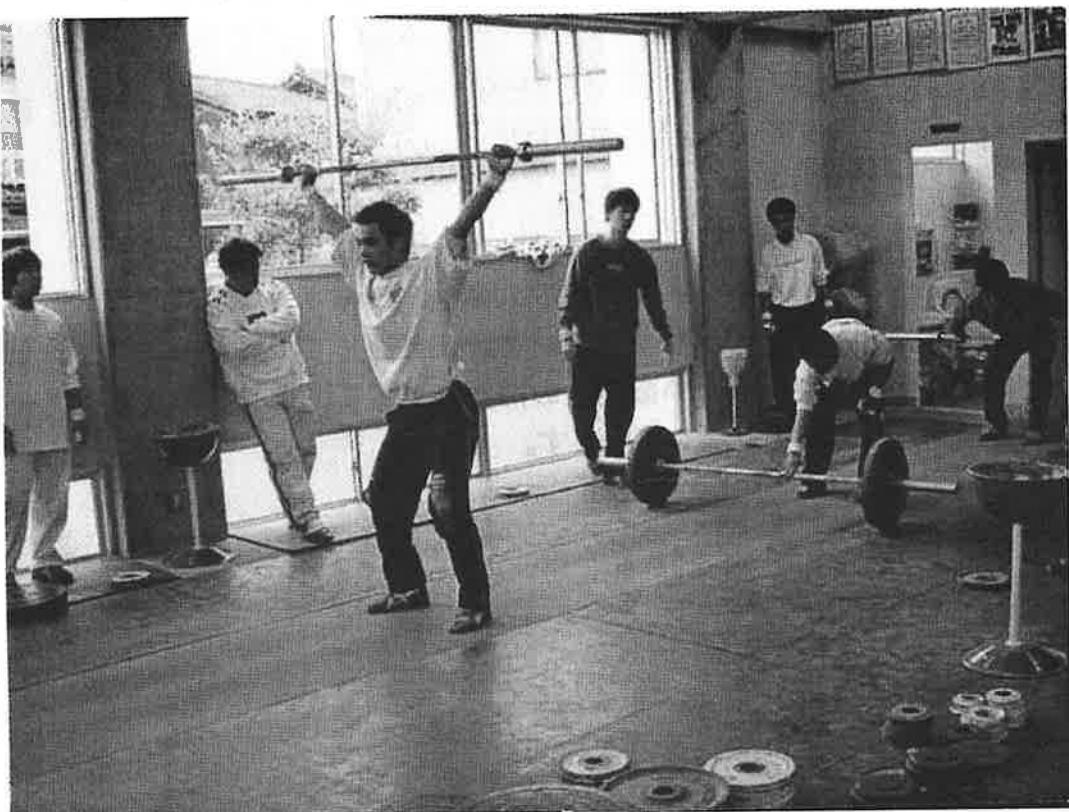
現在、部員数31名と少しづつ増加しているが、部員の確保は必須である。また、入部する全ての選手が素質や能力に恵まれているわけではない。しかし1度入部したら、よほどのことがない限り退部しないのも事実である。先にも述べたが練習後の自主練習など我々はあまり関与せずに、上級生に下級生の指導を任せている。緊迫した練習から一変して和気藹々ととても和やかなものである。また、定期考査の前なども部全体で勉強会を開き、各科の上級生が同じ科の下級生の勉強を教えるなど部員同士の繋がりを持たせている。

教室では目立たない、自分に自信が持てない、など様々な生徒が入部してくるが、ここへ（練習場）来たら仲間がいる、先輩がいる、後輩がいる、競技の強い弱いに関係なく自分の能力を発揮し、アピールする場所が自分にはあるという思いで3年間辞めずに、続けられるのだと感じている。

選手あっての競技である以上、今後も選手のために今何が必要なのか、何をしなければならないのかを念頭に、情熱をもって指導していきたい。

多度津工業高等学校 全国大会入賞 一覧

年度	全国高校総体	順位	国民体育大会	S 順位	J 順位	全国高校選抜	順位	備考
元								
2								
3						56kg級 75kg級	2 5	
4	75kg級 90kg級	2 2	75kg級 90kg級	4 5	3			全国総体 団体5位
5	64kg級	8	59kg級 64kg級		6 5			
6			54kg級 70kg級		8	+99kg級	2	
7	+99kg級	2	76kg級 83kg級 91kg級		4 8 7	64kg級	5	
8			64kg級 70kg級		8 5			
9			70kg級 91kg級	4	8 5	94kg級	4	
10	77kg級 94kg級 +105kg級	4 3 7	77kg級 94kg級 +105kg級	4 3 8	5 4 8			全国総体 団体7位
11	+105kg級	4	+105kg級	2	4			
12								
13	56kg級	3	56kg級 62kg級	5 4	2 5	85kg級	6	
14	85kg級 +105kg級	6 8	77kg級 85kg級	3 5		62kg級 85kg級	6 5	
15	77kg級	7	53kg級 69kg級 77kg級	2 5 5		77kg級 85kg級 +105kg級	3 4 6	
16	53kg級 85kg級 +105kg級	6 4 8	53kg級 77kg級 85kg級	3 3 3	8 7 2	77kg級 +105kg級	2 1	全国総体 団体6位
17	77kg級 85kg級 +105kg級	4 7 1	77kg級 85kg級 +105kg級	4 5 1	2 7 1			全国総体 団体準優勝



練習風景



平成17年度全国高校総体準優勝

# 金沢学院大学ウェイトリフティング部の紹介

監督 小畠 直之

## ◇ はじめに

金沢学院大学ウェイトリフティング部は、平成17年4月に発足した新しいクラブです。私達は、ウェイトリフティング競技を通じて、豊かな大学生活を送ることはもとより、たゆみない競技力の向上によって、世界を目指すアグレッシブ（積極的）な活動を目指しています。



## ◇ 部の目標

- ① 世界で活躍する競技者（アスリート）の育成
- ② 大学対抗（インカレ）の団体優勝
- ③ 個人の長所を高める競技活動の実践（オールラウンドな体力づくり）

## ◇ 練習場について

ウエイトリフティング場(18m×14m)は、練習面(3m×3m)が12面、大会用常設プラットフォーム(4m×4m)が1面さらに、トレーニング機器が隅々に配置されています。

さらに、世界のトップリフターのポスターが壁に張ってあり、より一層の臨場感を与えてくれます。もちろん、冷暖房完備の施設であり、最適な環境でトレーニングを実施しています。ウエイトリフティング場と隣室を仕切る可動式壁を取り払うと、すぐ大会会場に設定できるように造られています。

## ◇活動内容

練習は1日に朝夕2回、合計4時間のトレーニングを行っています。科学的なトレーニングに、しっかりとした栄養摂取ができるように工夫しています。練習中はスポーツ飲料や果物などを摂取し、練習後はプロテイン、牛乳、果汁100%ジュースを摂取できるようにしています。

更に、食事内容を充実させ、アスリートに必要なカロリーを補えるようにしています。

## ◇ スタッフ紹介

役 職	氏 名
部 長	太佐 寿一郎
監 督	小畠 直之
特別コーチ	長谷場 久美
アドバイザー	菊田 三代治
コーチ兼選手	新谷 義人
コーチ兼選手	齋藤 里香

## ◇部員数

男子の部	16名
女子の部	11名
合 計	27名

## ◇今後の展望

私たちが目指すことは、大きく 2 つあります。1 つは、世界・オリンピックでの活躍です。もう 1 つは、全国のウエイトリフティングを愛する選手たちから、ウエイトリフティングに取り組む場所として希望してもらえるようになることです。次代を担う若い選手たちに、「ウエイトリフティングをするなら金沢学院大学」と言ってもらえるような環境を整えていきたいと思います。

以上

## 平成18年度事業計画案について

各支部協会をはじめ関係諸団体との連携、協力のもとにウェイトリフティング競技の発展のため各種事業の一層の推進を図る。

2年後の北京オリンピック大会及び2012年のロンドンオリンピック大会でのメダル獲得及び上位入賞にを目標に、中学生からナショナルメンバーに至るまでの一貫指導システム（協会呼称：ナショナルトレーニングシステム）の指導理念を基づき、国立スポーツ科学センターのスポーツ医学との強い連携をとりながら、より効果的な強化事業の展開と次の諸事業を推進する。

### 1 全国大会の開催

トップレベルの選手育成及び生涯スポーツ振興のため、以下の全国大会を開催する。

大 会 名	期 日	会 場 地	会 場
第3回全日本学生選抜選手権大会	4／23	神奈川県 横浜市	横浜市磯子スポーツセンター
第52回全日本学生個人選手権大会	5／12～5／14	大阪府 羽曳野市	羽曳野市立総合スポーツセンター
第66回全日本選手権大会 第20回全日本女子選手権大会	6／30～7／2	山梨県 甲府市	小瀬運動公園体育館
第9回全国高等学校女子選手権大会	7／22～7／23	兵庫県 明石市	明石市立産業交流センター
第24回全日本マスターズ選手権大会	7／22～7／23	鹿児島県 鹿児島市	鴨池体育館
第53回全国高等学校選手権大会	8／5～8／8	大阪府 羽曳野市	羽曳野市立総合スポーツセンター
第20回全国中学選手権大会	8／24	栃木県 小山市	小山南高校体育館
第61回国民体育大会	10／6～10／9	兵庫県 明石市	明石市立産業交流センター 明石城西高校体育館
第7回全日本大学対抗女子選手権大会	10／22	神奈川県 横浜市	横浜市磯子スポーツセンター
第51回全日本学生新人選手権大会	10／22～10／23	神奈川県 横浜市	横浜市磯子スポーツセンター
第43回全日本社会人選手権大会	11／3～11／5	秋田県 八郎潟町	八郎潟町民体育館 町立八郎潟中学校体育館
第52回全日本大学対抗選手権大会 (Ⅱ部)	11／10～11／12	大阪府 羽曳野市	羽曳野市立総合スポーツセンター
第52回全日本大学対抗選手権大会 (Ⅰ部)	11／25～11／26	神奈川県 横浜市	横浜市磯子スポーツセンター
JOCジュニアオリンピックカップ 第27回全日本ジュニア選手権大会	3／10～3／11	埼玉県 さいたま市	さいたま市 記念総合体育館
第22回全国高等学校選抜大会	3／25～3／27	石川県 金沢市	石川県産業展示館2号館

## 2 選手強化事業の推進

### (1)長期対策の確立

一貫指導システム（本協会呼称：ナショナルトレーニングシステム）の再構築も検討し、全国指導者研修会等を通じて全国の指導者にその周知徹底を図る。

### (2)恒久的オリンピック選手育成対策

ジュニア、シニアの強化指定選手を中心に、継続的な合宿での強化を図るとともに国際大会での経験を積ませる。

### (3)北京オリンピック競技大会対策

①北京オリンピック国別出場人數枠獲得の懸かった2006・7年の世界選手権大会対策

北京オリンピック最大出場枠獲得を目指し、大会にはフルエントリーで臨むなど総力をあげて取り組む。

②国内強化合宿の充実

国立スポーツ科学センターの効果的な活用を推進し、トータルサポートシステム等による医学・科学・情報研究の成果を生かした、継続的な選手強化を展開する。

### (4)強化合宿事業の実施

#### ①海外強化合宿

合宿名	コーチ数	選手数	期間	場所
2006年度日韓合同合宿(女)	3名	7名	2/9~2/23	韓国・ソウル

#### ②国内強化合宿

合宿名	コーチ数	選手数	期間	場所
1回 世界・アジア大会候補合宿(男女)	2名	12名	4/24~4/30	JISS
2回 世界・アジア大会候補合宿(男女)	2名	12名	5/15~5/25	JISS
3回 世界・アジア大会候補合宿(男女)	4名	15名	6/10~6/18	JISS
4回 世界大学大会代表選手合宿(男女)	2名	5名	6/25~6/27	JISS
5回 世界・アジア大会候補合宿(女)	3名	7名	7/25~7/31	新潟県
6回 世界・アジア大会候補合宿(男)	3名	15名	8/1~8/20	山梨県
7回 世界・アジア大会候補合宿(女)	4名	10名	8/11~8/26	石川県
8回 世界選手権大会代表合宿(男)	2名	10名	9/12~9/26	JISS
9回 世界選手権大会代表合宿(女)	2名	10名	9/12~9/26	JISS
10回 アジア大会代表選手合宿(女)	4名	7名	10/16~10/30	JISS
11回 アジア大会代表選手合宿(男女)	5名	15名	11/13~11/26	JISS
12回 アジア大会代表選手合宿(男女)	4名	15名	3/14~3/21	JISS

合宿名	コーチ数	選手数	期間	場所
1回 ジュニア世界代表選手合宿(男女)	7名	15名	4/23~4/30	JISS
2回 ジュニア世界代表選手合宿(男)	3名	8名	5/6~5/14	JISS
3回 ジュニア世界代表選手合宿(女)	4名	7名	5/6~5/14	JISS
4回 ジュニアアジア代表合宿(男女)	2名	4名	9/14~9/17	JISS
5回 ジュニア合宿(男女)	5名	15名	1/4~1/13	JISS

#### ③スポーツ交流推進事業

合宿名	コーチ数	選手数	期間	場所
日韓共同未来プロジェクト事業(男女)	5名	20名	2/9~2/18	韓国・ソウル

### (5)コーチ力向上事業の実施

①強化スタッフの指導力の向上と指導体制の充実を図る。

②スポーツ指導者講師全国講習会の開催 11/18・19

③全国指導者研修会の開催 2/10・11

④(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく上級コーチ共通科目講習会をC級コーチを対象に実施する。

⑤指導書の作成

### 3 競技者育成事業

競技開始から大学・ナショナルチームまでの一貫指導システム（本協会呼称：ナショナルトレーニングシステム）を評価・検証しながらその完成をめざし、その理念に基づく指導により本競技全体の競技力の向上と選手強化を図る。

(1) プロジェクト班によるナショナルトレーニングシステム完成に向けての各事業の継続運営

- ・競技者育成、指導教本の内容の評価・検討
- ・ナショナルトレーニングシステム実践のための全国的な組織づくり
- ・タレント発掘のためのシステムの構築
- ・ナショナルトレーニングシステムのプログラム作成
- ・VTR及び冊子の作成

(2) 各都道府県及び関係連盟への周知徹底

(3) 将来性ある競技者の発掘及び育成事業の実施

- ・ジュニアユース： 12/23～26 全国6ブロックでの研修合宿の展開
- ・ジュニアエリート： 12/23～26 全国4地区での研修合宿の展開

### 4 國際競技会交流の実施

(1) チーム派遣

大 会 名	コ-チ数	選手数	期 間	場 所
世界Jr選手権大会	(男女)	5名	15名	5/24～6/4 中 国：杭州 市
日韓中仏ソシップトーナメント大会	(男女)	9名	15名	5/19～5/24 韓 国：原州 市
世界大学選手権大会	(男女)	2名	5名	6/27～7/4 トルコ：イズミール
アジアJr選手権	(男女)	3名	6名	7/24～7/31 韓 国：群山 市
世界マスターズ大会	(男女)	30名		8/26～9/2 フランス：ボルドー
中日韓ジュニア交流競技会	(男女)	3名	15名	8/23～8/29 韓 国：大邱広域市
世界選手権大会	(男女)	8名	16名	9/30～10/8 ドミニカ：サントドミンゴ
アジア競技大会	(男女)	6名	15名	12/1～12/15 カタール：ドーハ

### 5 協会ホームページの充実整備

ホームページのデザイン並びに管理運営を業者に委託して内容一新と充実を図り、協会登録選手・役員ばかりでなく一般のインターネットユーザーにも情報発信するとともに、情報を公開することで公益法人としての協会の責務を果たす。

### 6 医科学関係事業の実施

強化指定選手の健康管理・体力測定・心理調査等の実施とその結果のフィードバックにより、医科学サポートを実施する。

### 7 アンチドーピング活動

アンチドーピングの啓蒙と、競技会内外でのドーピング検査を実施する。

### 8 普及事業の実施

会報の定期的刊行により、競技大会の成績・記録、競技大会の案内、協会事業の紹介等の広報に努める。

### 9 國際スポーツ交流活動に関する事業

IWF及びAWF総会等に代表者を派遣し、IWF・AWFとの連携を図り、加盟団体としての責任の履行と国際諸情報の収集に努める。

### 10 審判員の養成と講習会の開催

昨年度講習会未受講の国内1級審判員資格者を対象に、IWFのルール改正に基づく競技規則の周知徹底及び審判員の資質向上を図るために、東・西の2カ所で講習会を開催する。

### 11 各委員会の活動推進

定款の定めによる専門委員会の活性化を図り、本会発展のため活発な活動を展開する。

## 12 財政の確立

本会が果たす役割と諸事業について各加盟団体並びに関係機関への理解に努め財政確保に資する。

- (1) 定款に基づく賛助会員の拡充の推進
- (2) 免税寄付金募集の全国展開
- (3) 各種競技会開催に伴う広告協賛等の募集及び獲得
- (4) JOC委託金・スポーツ振興基金助成金・スポーツ振興くじ助成金等からの支援
- (5) JOCオフィシャルパートナーシッププログラム競技団体タイアップマーケティングの賛同企業募集及び獲得

## 13 環境に関する事業

IOC, JOCの環境問題への取り組みと連携して、環境に関する啓発及び実践活動を行う。

# WEIGHT LIFTING

## 会報 4月号 「リフターの声」

このページを切り取って、FAXしていただくか郵送してください。

FAX番号 日本ウエイト協会 03-3481-2394

\* 「ウエイトリフティング会報」に関するご意見・ご希望・取り上げてほしい話題・身近な良い話題など  
どのようなご意見でもお寄せ下さい。、

切  
り  
取  
り  
線

\* 今月号で興味深かった記事をあげて下さい。

「 」「 」「 」

\* 取り上げてほしい人（ウエイト部内・部外は問いません）

・ 人名又は団体名                   ・ どんなテーマで取り上げてほしいか

「 」「 」「 」

\* これから取り上げてほしいテーマは

「 」「 」

住所・電話	〒	TEL	FAX
氏 名		( ) 歳	
職 業			

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1 土		1 月		1 木	世界ジュニア	1 土	選手権	1 火		1 金	
2 日		2 火		2 金	選手権大会	2 日	大会	2 水		2 土	
3 月		3 水		3 土		3 月	TUR 甲府市	3 木		3 日	
4 火		4 木		4 日		4 火		4 金		4 月	
5 水		5 金		5 月		5 水		5 土	第53回	5 火	
6 木		6 土		6 火		6 木		6 日	全国高等学校	6 水	
7 金		7 日		7 水		7 金		7 月	選手権大会	7 木	
8 土		8 月		8 木		8 土		8 火	大阪府羽曳野市	8 金	
9 日		9 火		9 金		9 日		9 水		9 土	
10 月		10 水		10 土		10 月		10 木		10 日	
11 火		11 木		11 日		11 火		11 金		11 月	
12 水		12 金	全日本学生個人	12 月		12 水		12 土		12 火	
13 木		13 土	選手権大会	13 火		13 木		13 日		13 水	
14 金		14 日	(羽曳野市)	14 水		14 金		14 月		14 木	
15 土		15 月		15 木		15 土		15 火		15 金	
16 日		16 火		16 金		16 日		16 水		16 土	
17 月	アジアクラブ	17 水		17 土		17 月	(藤沢市)	17 木		17 日	
18 火	選手権大会	18 木		18 日		18 火		18 金		18 月	
19 水	シニア	19 金		19 月		19 水		19 土		19 火	
20 木	ジュニア	20 土	日韓中大会	20 火		20 木		20 日		20 水	
21 金		21 日		21 水		21 金	全国高校女子	21 月		21 木	
22 土	UZB	22 月	韓国・原州	22 木		22 土	選手権大会	22 火		22 金	
23 日	全日本学生	23 火		23 金		23 日	兵庫県明石市	23 水		23 土	
24 月	選抜大会	24 水		24 土		24 月		24 木	全国中学生選手権	24 日	
25 火	(横浜市)	25 木		25 日		25 火	アジアユース	25 金	栃木県小山市	25 月	
26 水		26 金	世界ジュニア	26 月		26 水	選手権	26 土		26 火	
27 木		27 土	選手権大会	27 火		27 木	アジアジュニア	27 日		27 水	
28 金		28 日		28 水		28 金	選手権	28 月	世界マスターズ	28 木	
29 土		29 月	中国・杭州	29 木		29 土	選手権	29 火	選手権大会	29 金	IWF総会
30 日		30 火		30 金	世界大学	30 日	韓国・群山	30 水		30 土	
		31 水			31 月			31 木			
								全日本マスターズ選手権 7月22・23日 (鹿児島県)			
								日韓中ジュニアスポーツ交流 8月23日~29日 韓国・大邱広域市			

行事開催計画

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1日		1水		1金		1月		1木		1木	
2月		2木		2土		2火		2金		2金	
3火	世界選手権	3金	全日本社会人選手権大会	3日	第15回秋田県八郎潟	3水		3土		3土	
4水		4土		4月	アジア競技大会	4木		4日		4日	
5木	第61回国民体育大会	5日		5火		5金		5月		5月	
6金		6月		6水		6土		6火		6火	
7土	体育大会	7火		7木		7日		7水		7水	
8日	DOM	8水		8金	QATドーハ	8月		8木		8木	
9月		9木		9土		9火		9金		9金	
10火	兵庫県明石市	10金	全日本大学対抗選手権Ⅱ部	10日		10水		10土	全国ユース研修会	10土	全日本ジュニア選手権大会
11水		11土		11月		11木		11日	(JISS)	11日	
12木		12日	大阪府羽曳野市	12火		12金		12月		12月	さいたま市
13金		13月		13水		13土		13火		13火	
14土		14火		14木		14日		14水		14水	
15日		15水		15金		15月		15木		15木	
16月		16木		16土		16火		16金		16金	
17火		17金		17日		17水		17土		17土	
18水		18土	講師競技別	18月		18木		18日		18日	
19木		19日	全国講習会	19火		19金		19月		19月	
20金		20月	(JISS)	20水		20土		20火		20火	
21土	全日本大学対抗	21火		21木		21日		21水		21水	
22日	女子選手権大会	22水		22金		22月		22木		22木	
23月	全日本学生新人選手権大会	23木		23土		23火		23金		23金	
24火		24金		24日		24水		24土		24土	
25水	横浜市	25土	全日本大学対抗選手権Ⅰ部	25月	横浜市	25木		25日		25日	全国高等学校選抜大会
26木		26日		26火		26金		26月		26月	
27金		27月		27水		27土		27火		27火	石川県金沢市
28土		28火		28木		28日		28水		28水	
29日		29水		29金		29月		29火		29木	
30月		30木		30土		30火		30金		30金	
31火				31日		31水		31土			

# 記録一覧

第26回全日本ジュニア選手権大会	49
第21回全国高等学校選抜大会	50
第20回関東高等学校選抜大会	52
第19回北信越高等学校選抜大会	52
第11回東海高等学校選抜大会	52
第10回近畿高等学校選抜大会	53
第8回中国高等学校選抜大会	53
第6回四国高等学校選抜大会	54
第14回全九州高等学校選抜大会	54

# JOCジュニアオリンピックカップ 第26回全日本シニア選手権大会

94kg級

順位	都道府県名	年齢	体重	スコア	ナッシュ	クリーン&ジャーク	スコア	年齢	体重	スコア	ナッシュ	クリーン&ジャーク	スコア	年齢	体重	スコア	ナッシュ	クリーン&ジャーク	スコア		
1	高橋 一馬 福岡県立石田第一高等学校	87	55.92	97	102	102	102	100	55.68	95	100	102	120	125	128	102	1	125	2	227	
2	寺地 勝一 沖縄県沖縄県立高等学校	86	55.94	90	93	93	93	97	55.78	90	94	97	107	112	115	94	2	126	1	226	
3	安里 将一 沖縄県沖縄県立高等学校	86	55.50	90	93	93	93	90	55.54	85	89	92	92	110	115	90	5	115	4	206	
4	中川 大樹 山形県日川高等学校	87	55.50	90	93	93	93	90	55.54	85	89	88	88	92	112	112	122	120	125	1	300
5	田中翔太郎 北海道札幌市根工業高校	87	55.70	85	98	98	98	95	55.98	92	97	97	97	90	90	105	105	105	105	105	285
6	大濱 健一 鹿児島県新鹿児島高校	87	55.98	92	97	97	97	90	55.52	90	90	90	90	90	90	115	115	115	115	115	260
7	中山 陽介 大分県日向高等学校	87	55.92	97	102	102	102	100	55.68	95	100	102	121	126	128	102	1	125	2	227	
8	中島 菩介 大分県日向高等学校	87	55.92	97	102	102	102	100	55.78	85	89	88	88	92	112	112	122	120	125	1	300

105kg級

順位	都道府県名	年齢	体重	スコア	ナッシュ	クリーン&ジャーク	スコア	年齢	体重	スコア	ナッシュ	クリーン&ジャーク	スコア	年齢	体重	スコア	ナッシュ	クリーン&ジャーク	スコア	
1	高橋 孝一 福岡県玉崎工業高校	86	87.74	116	120	120	120	87.74	87.74	115	120	125	130	130	133	125	1	155	2	288
2	平原 智志 福岡県中央大学	86	87.04	121	125	128	128	87.04	87.04	113	120	125	130	130	133	125	1	155	1	285
3	森田 智志 福岡県加悦谷高校	87	88.00	115	120	120	120	88.00	88.00	110	115	120	125	120	123	125	1	155	3	275
4	川畠 嘉知 福岡県大名脇高校	86	93.14	115	120	120	120	93.14	93.14	115	120	125	130	120	125	120	1	150	5	273
5	小堀 一輝 福岡県中央大学	86	92.94	112	115	115	115	92.94	92.94	112	115	120	125	115	115	120	1	150	6	270
6	石山 浩之 新潟県中津高校	87	89.72	115	120	120	120	89.72	89.72	115	120	125	130	120	125	120	1	152	3	269
7	糸井川眞一 岐阜県大垣高等学校	87	93.14	110	115	115	115	93.14	93.14	110	115	120	125	115	115	120	1	145	7	260
8	中島 菩介 大阪府大阪大版商業大学	87	93.14	110	115	115	115	93.14	93.14	110	115	120	125	115	115	120	1	145	8	260

110kg級

順位	都道府県名	年齢	体重	スコア	ナッシュ	クリーン&ジャーク	スコア	年齢	体重	スコア	ナッシュ	クリーン&ジャーク	スコア	年齢	体重	スコア	ナッシュ	クリーン&ジャーク	スコア	
1	太田 和臣 福岡県福岡市西区	86	100.94	125	130	130	130	100.94	100.94	115	120	125	130	120	125	125	1	145	1	325 CS
2	廣瀬 哲也 福岡県福岡市西区	86	105.00	125	130	135	135	105.00	105.00	135	140	145	145	130	135	135	1	140	2	315
3	寺島 啓祐 福岡県福岡市西区	86	115.00	135	140	145	145	115.00	115.00	135	140	145	145	130	135	135	1	140	3	310
4	丹伊田 格介 福岡県福岡市西区	86	99.36	117	124	124	124	99.36	99.36	117	122	125	125	120	125	125	1	125	4	285
5	佐々木 勝介 新潟県三条市	86	98.72	110	114	114	114	98.72	98.72	110	114	118	118	110	112	112	1	125	5	275
6	宮下 齋郎 群馬県前橋市	87	101.24	110	110	110	110	101.24	101.24	110	110	110	110	110	110	110	1	132	6	273
7	利根川 優介 福岡県北九州市門司区	86	104.00	110	110	110	110	104.00	104.00	110	110	110	110	110	110	110	1	140	6	270
8	浦田 竜弘 大阪府大阪大版商業大学	87	124.15	120	120	120	120	124.15	124.15	120	120	120	120	120	120	120	1	140	7	260

120kg級

順位	都道府県名	年齢	体重	スコア	ナッシュ	クリーン&ジャーク	スコア	年齢	体重	スコア	ナッシュ	クリーン&ジャーク	スコア	年齢	体重	スコア	ナッシュ	クリーン&ジャーク	スコア	
1	太田 和臣 福岡県福岡市西区	86	136.30	140	140	140	140	136.30	136.30	145	145	145	145	130	135	135	1	145	1	325 CS
2	廣瀬 哲也 福岡県福岡市西区	86	155.00	125	130	135	135	155.00	155.00	140	140	145	145	130	135	135	1	140	2	315
3	寺島 啓祐 福岡県福岡市西区	86	115.00	135	140	145	145	115.00	115.00	135	140	145	145	130	135	135	1	140	3	310
4	丹伊田 格介 福岡県福岡市西区	86	95.36	117	124	124	124	95.36	95.36	117	122	125	125	120	125	125	1	125	4	285
5	佐々木 勝介 新潟県三条市	86	98.72	112	114	114	114	98.72	98.72	112	112	117	117	110	112	112	1	125	5	275
6	宮下 齋郎 群馬県前橋市	87	109.98	112	112	112	112	109.98	109.98	112	112	117	117	110	112	112	1	125	6	273
7	利根川 優介 福岡県北九州市門司区	86	112.88	120	125	125	125	112.88	112.88	120	120	125	125	115	118	118	1	120	8	260
8	木村 竜二 群馬県前橋市	86	112.88	120	125	125	125	112.88	112.88	120	120	125	125	115	118	118	1	120	9	260
9	木村 実志 北海道札幌市北区	87	112.75	108	108	108	108	112.75	112.75	108	108	108	108	105	108	108	1	108	10	248
10	佐藤 球一 群馬県前橋市	87	124.75	120	120	120	120	124.75	124.75	120	120	120	120	121	121	121	1	121	7	—

130kg級

順位	都道府県名	年齢	体重	スコア	ナッシュ	クリーン&ジャーク	スコア	年齢	体重	スコア	ナッシュ	クリーン&ジャーク	スコア	年齢	体重	スコア	ナッシュ	クリーン&ジャーク	スコア	
1	竹下 有理 兵庫県神戸市北区	87	120.75	108	108	108	108	120.75	120.75	108	108	108	108	105	108	108	1	140	8	260
2	中郷 有理 兵庫県神戸市北区	86	60.00	120	60	60	60	60.00	60.00	60	60	60	60	55	60	60	1	140	9	260
3	前田 舜野 兵庫県神戸市北区	87	43.82	112	112	112	112	43.82	43.82	57	57	57	57	50	57	57	1	87	8	248
4	佐々木 勝也 兵庫県神戸市北区	86	115.00	120	125	125	125	115.00	115.00	120	120	125	125	115	118	118	1	125	9	248
5	守屋 亮一 兵庫県神戸市北区	86	51.16	65	65	65	65	51.16	51.16	65	65	65	65	60	65	65	1	65	10	248
6	市川 球一 兵庫県神戸市北区	87	52.74	64	64	64	64	52.74	52.74	64	64	64	64	60	64	64	1	67	11	248
7	市川 球一 兵庫県神戸市北区	88	52.68	64	64	64	64	52.68	52.68	64	64	64	64	60	64	64	1	67	12	248
8	市川 球一 兵庫県神戸市北区	89	52.68	63	63	63	63	52.68	52.68	63	63	63	63	60	63	63	1	67	13	248
9	松本 光司 兵庫県神戸市北区	87	43.72	110	110	110	110	43.72	43.72	60	60	60	60	55	60	60	1	60	14	248
10	遠藤 栄輝 兵庫県神戸市北区	87	76.14	105	110	114	114	76.14	76.14	110	110	114	114	105	110	110	1	135	8	248

140kg級

<

# 第21回全国高等学校選抜大会

●平成18年3月27日[男子53Kg級～75Kg級・女子48Kg級～58Kg級]・28日[男子85Kg級～105Kg級・女子63Kg級～75Kg級]  
●試験業高等学校第1体育館(横浜市)

## 【男子】

### 53Kg級

順位	都道府県名	所属	生年	体重	スナッチ	1 2	2 3	3 1	クリーン&ジャーク	1 2	2 3	S	G&J	順位	ベスト
1	福井 京都市立金沢学院大学	86	62.54	75	80	85	CR	95	100	—	85	1	100	1	185 CS
2	福岡 知子石川 鮎田高校	87	61.96	66	69	x	82	92	69	3	82	69	3	150	151
3	岡山 岩星菜山 嵩教商業高校	88	59.50	65	68	x	80	80	70	2	80	70	2	150	150
4	大山 恵理群馬 早稲田大学	86	58.36	60	63	x	70	73	76	5	63	76	4	139	139
5	村田莉々子北海道札幌福北高校	87	58.02	60	63	x	70	73	76	x	63	4	73	5	136

### 69Kg級

順位	都道府県名	所属	生年	体重	スナッチ	1 2	2 3	3 1	クリーン&ジャーク	1 2	2 3	S	G&J	順位	ベスト
1	谷 純野富山 金沢学院大学	87	67.18	75	90	83	95	95	100	x	93	1	95	2	178
2	宮平美穂沖縄南風原高校	88	63.36	75	78	80	92	95	98	x	80	2	95	1	175
3	原 京子和歌山日本体育大学	86	63.82	70	73	x	90	93	95	x	70	4	93	3	163
4	大杉 星子京都鳥羽高校	87	65.86	66	69	x	72	85	88	x	69	5	88	4	157
5	堂本 真由島根金沢学院大学	86	66.08	65	68	x	71	78	81	x	71	3	79	5	149
6	嶋本 愛和歌山和歌山東高校	90	65.70	62	66	x	66	73	77	x	80	6	68	6	143
前原 しのの前原三重の沖縄豊見城高校	88	66.72	57	61	64	x	75	75	75	x	61	7	—	—	—

### 75Kg級

順位	都道府県名	所属	生年	体重	スナッチ	1 2	2 3	3 1	クリーン&ジャーク	1 2	2 3	S	G&J	順位	ベスト	
1	玉村 弥生沖縄日本体育大学	87	73.18	68	70	x	72	90	93	x	70	1	90	1	160	
+75Kg級																
1	榎本 伸英和歌山和歌山東高校	87	102.72	85	91	CR	96	x	105	110	x	110	HS	91	1	110
2	鈴野 真理宮城柴田農林高校	87	97.06	75	80	x	103	95	100	x	103	2	100	1	201 HR	
3	比嘉真理子沖縄豊城高校	88	88.19	70	73	x	92	94	96	x	73	9	4	167	167	
4	大西 はるか京都加悦谷高校	88	87.00	65	70	x	90	93	95	x	70	4	95	3	165	
5	谷上 嘉石川飯田高校	88	83.09	60	63	x	66	70	74	x	63	5	76	5	139	

### 75Kg級

順位	都道府県名	所属	生年	体重	スナッチ	1 2	2 3	3 1	クリーン&ジャーク	1 2	2 3	S	G&J	順位	ベスト	
1	景優秀選手男子69Kg級	沖縄豊城高校	87	102.72	85	91	CR	96	110	x	110	1	110	1	200	
2	景優秀選手女子58Kg級	松本 南波千葉県早稲田大学	88	87.00	65	x	70	73	76	x	73	1	73	1	192	
+75Kg級																
1	榎本 伸英和歌山和歌山東高校	87	102.72	85	91	CR	96	x	105	110	x	110	HS	91	1	110
2	鈴野 真理宮城柴田農林高校	87	97.06	75	80	x	103	95	100	x	103	2	100	1	201	
3	比嘉真理子沖縄豊城高校	88	88.19	70	73	x	92	94	96	x	73	9	4	167	167	
4	大西 はるか京都加悦谷高校	88	87.00	65	70	x	90	93	95	x	70	4	95	3	165	
5	谷上 嘉石川飯田高校	88	83.09	60	63	x	66	70	74	x	63	5	76	5	139	

### 75Kg級

順位	都道府県名	所属	生年	体重	スナッチ	1 2	2 3	3 1	クリーン&ジャーク	1 2	2 3	S	G&J	順位	ベスト	
1	是友 陽介山 喬敷商業高校	88	2	52.40	83	85	87	88	108	x	109	117	HR	87	1	117
2	古庄 佑基大分竹筍高等学校	88	2	52.38	80	83	85	88	106	x	108	85	3	108	193	
3	安永 和詩山製紙高校	89	2	52.38	84	86	88	88	102	x	103	105	4	105	191	
4	玉城 成一沖縄県立沖縄工業高校	88	2	52.46	83	83	83	88	108	x	108	83	108	3	108	
5	源弘 勝島崎門工業高校	88	2	52.70	78	x	80	82	104	x	104	78	9	104	182	
6	夏永 長嶺西萩原農業高校	88	2	52.98	78	x	82	82	100	x	100	82	6	100	182	
7	原慎愛媛新居浜工業高校	87	1	52.70	75	x	81	81	105	x	105	78	8	100	178	
8	嶋井 樹海瀬戸内工業高校	88	2	52.54	77	x	82	84	100	x	100	82	5	94	176	
9	松尾 光広四日市工業高校	90	1	52.60	78	x	81	81	104	x	104	78	7	98	176	
10	坂本 真実三重県立鶴見高校	88	2	51.96	75	x	75	78	98	x	101	101	75	111	173	
11	東鬥 勇得沖縄那覇高校	89	1	52.54	76	x	76	78	95	x	95	95	82	5	94	
														116	116	

### 56Kg級

順位	都道府県名	所属	生年	体重	スナッチ	1 2	2 3	3 1	クリーン&ジャーク	1 2	2 3	S	G&J	順位	ベスト	
1	前田 特平石川 泽橋高校	89	2	55.68	88	x	88	90	108	x	108	115	x	90	1	110
2	梅野 隼也岡山 池田工業高校	88	2	55.28	80	x	82	83	105	x	107	107	x	83	6	109
3	大城 昌栄沖縄水産高校	88	2	55.60	82	x	85	87	105	x	107	107	x	85	5	107
4	友松 加悦谷高校	88	2	54.76	83	x	86	88	105	x	107	107	x	86	3	105
5	高橋 利聖福井県立工農高校	88	2	55.38	82	x	82	82	97	x	97	102	x	87	2	102
6	山本 利輝山形県立水木高校	88	2	55.00	82	x	85	85	95	x	95	102	x	85	4	102
7	三嶋 平岩手県立岩谷農林高校	89	2	55.48	83	x	85	85	103	x	105	105	x	83	7	103
8	東実 祐樹長崎県立早稲田高校	89	2	55.36	78	x	82	82	100	x	105	111	x	78	8	105
9	清水 達也岩手県立羽黒高校	89	2	60.84	91	x	91	93	110	x	110	110	x	91	9	96
7	三田村和真山形県立羽黒高校	89	2	61.90	87	x	90	94	108	x	112	114	x	90	9	98
8	鷹田 啓志愛媛新居浜高校	89	2	61.90	90	x	90	95	108	x	112	114	x	90	8	98
9	幸島 大輔大分四日市高校	88	2	60.70	85	x	85	90	103	x	107	113	x	90	8	107

### 56Kg級

順位	都道府県名	所属	生年	体重	スナッチ	1 2	2 3	3 1	クリーン&ジャーク	1 2	2 3	S	G&J	順位	ベスト	
1	和田 大河兵庫須磨友が丘高校	88	2	61.52	92	x	94	96	121	x	120	135	x	96	2	130
2	文慶 仁草大阪大阪府立農業大学附属高校	90	1	63.12	103	x	103	110	133	x	133	138	x	138	1	133
3	平塚 俊太京都龍谷高校	88	2	67.92	93	x	96	98	125	x	125	125	x	96	6	125
4	八巻 嶺祐京都相模原農業高校	89	2	68.04	92	x	97	97	124	x	124	124	x	97	5	124
5	平本 邦夫岐阜県立農業高校	88	2	63.06	95	x	100	100	115	x	115	121	x	121	4	121
6	金城 邦太沖縄糸満農業高校	89	2	67.24	90	x	95	97	125	x	125	125	x	125	3	124
7	大庭 久生福井県立光ヶ丘高校	90	1													

【女子】

77KG級

順位	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ	1	2	3	クリーン&ジャーク	1	2	3	ベスト	トータル
1 堂後 達太	岡山県 山水工業高校	88 2	75.66	110	113	115	135	141	145 ×	115	141	1	256	—	
2 辻 祐輔	石川県 津洲商業高校	89 2	76.16	110	110	110	132	140	140 ×	110	132	3	242	—	
3 島田 賢作	沖縄県 見城高校	88 2	75.92	105	110	110	123	126	126 ×	105	126	5	231	—	
4 福田 誠人	京都府 加悦谷高校	89 2	73.88	87	92	95	125	129	132	122	92	7	132	224	
5 小栗 崇太	兵庫県 明石南高校	89 2	76.74	92	94	96	121	125	125 ×	121	125	5	125	721	
6 新垣 勝彦	沖縄県 沖縄高校	88 2	74.86	95	100	100	120	125	126 ×	95	125	6	220	—	
7 關野 英太	京都府 加悦谷高校	89 1	74.50	100	100	100	120	125	128 ×	—	125	4	128	4	
8 井上 英也	山東岡山工業高校	88 2	74.42	95	100	100	102	120	120 ×	102	120	4	—	—	

85KG級

順位	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ	1	2	3	クリーン&ジャーク	1	2	3	S	C&J	順位	トータル
1 伊藤 哲弘	大分県 四日市高校	88 2	83.90	112	114	120	135	138	143 ×	114	143	1	257	—	—	—	—
2 知念 長吉	香川県 那覇工業高校	89 2	82.12	105	110	113	135	139	143 ×	110	139	2	249	—	—	—	—
3 加見 龍也	岩手県 手久慈工業高校	88 2	83.64	110	104	113	133	133	140 ×	113	133	4	246	—	—	—	—
4 萩原 翔	宮崎県 知姫工業大学名高	88 2	78.48	100	100	106	130	135	135 ×	104	135	3	239	—	—	—	—
5 荒川 審明	福岡県 八幡中央高校	89 1	81.82	95	100	103	125	130	132 ×	100	130	5	230	—	—	—	—
6 鶯居 拓彦	福岡県 住吉中学校	88 2	83.30	95	98	100	125	130	130 ×	98	130	6	228	—	—	—	—
7 谷 佳樹	鹿児島県 山水工業高校	89 2	81.34	98	100	102	125	125	128 ×	102	125	8	227	—	—	—	—
8 小糸 和輝	福島県 石川高校	88 2	84.26	95	100	103	126	131	131 ×	100	126	7	226	—	—	—	—
9 比嘉 良土	滋賀県 向陽高校	89 1	83.29	100	105	110	120	125	125 ×	105	120	9	225	—	—	—	—

94KG級

順位	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ	1	2	3	クリーン&ジャーク	1	2	3	S	C&J	順位	トータル
1 平原 孝人	埼玉県 玉埼工業高校	89 2	86.44	120	126	126 ×	126	128	128 ×	150	150	1	150	1	276	CR	—
2 仲尾 和也	兵庫県 庫存路高校	88 2	88.89	105	108	110	135	140	143 ×	110	135	2	140	2	250	—	—
3 武井 大貴	山梨県 製日川高校	88 2	86.10	103	108	108 ×	108	135	135 ×	108	135	3	243	—	—	—	—
4 村井 大貴	福岡県 鳥羽農林高校	89 2	88.52	97	102	105	125	130	130 ×	105	130	4	240	—	—	—	—
5 木原 勝太	宮城県 楠葉田農林高校	88 2	89.20	100	103	105	130	133	136 ×	105	133	6	238	—	—	—	—
6 木原 勝太	宮城県 楠葉田農林高校	88 2	85.04	98	102	105	123	127	130 ×	105	130	7	235	—	—	—	—
7 大平 幸作	福岡県 川多莲津工業高校	88 2	89.66	95	100	103	125	130	130 ×	100	133	5	233	—	—	—	—
8 沖澤 優太	福島県 勿来工業高校	88 2	90.86	95	100	105	125	130	130 ×	105	125	8	230	—	—	—	—
9 金田 巨	奈良県 新川原工農高校	88 2	85.04	100	100	105	120	123	125 ×	105	123	9	228	—	—	—	—
10 沢沼 哲也	福島県 木柄木工業高校	88 2	90.92	95	100	100 ×	100	125	125 ×	125	100	10	—	—	—	—	—
11 佐藤 博志	大分県 大分工業高校	88 2	94.04	95	95	100 ×	100	125	130 ×	131	100	6	125	1	225	—	—

105KG級

順位	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ	1	2	3	クリーン&ジャーク	1	2	3	S	C&J	順位	トータル	
1 木村 翔介	栃木県 小山高校	89 2	94.80	100	105	107	135	138	143 ×	107	138	1	245	—	—	—	—	
2 前田 陽章	沖縄県 土名高校	89 2	96.70	100	103	105	132	135	135 ×	105	135	3	240	—	—	—	—	
3 前田 知哉	福岡県 加悦谷高校	89 1	95.42	100	100	101	128	131	135 ×	103	135	4	238	—	—	—	—	
4 李 駿龍	北海道 利尻中高連携学校	89 2	100.46	97	101	101	126	134	134 ×	101	134	5	235	—	—	—	—	
5 加藤 優希	北海道 利尻中高連携学校	88 2	102.70	100	103	103	130	135	139 ×	100	135	4	235	—	—	—	—	
6 谷原 俊介	愛媛県 横河新居浜工業高校	88 2	104.02	96	100	102	130	134	138 ×	100	134	6	234	—	—	—	—	
7 鹿島 龍二	滋賀県 賀湖南農業高校	88 2	96.08	95	100	102	125	130	133 ×	100	133	7	233	—	—	—	—	
8 西野 孝仁	滋賀県 真夏界高等学校	89 2	103.88	98	100	100	128	133	136 ×	100	133	8	233	—	—	—	—	
9 伊藤 駿也	岩手県 手岩谷堂農林高校	88 2	96.34	95	99	99	126	131	131 ×	99	102	10	225	—	—	—	—	
10 沢込 和宏	鳥取県 相馬農業高校	89 2	100.22	95	100	100	125	130	131 ×	100	125	11	225	—	—	—	—	
11 佐藤 博志	大分県 大分工業高校	88 2	94.04	95	95	100 ×	100	125	128 ×	128	101	223	9	223	—	—	—	—

+105KG級

順位	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ	1	2	3	クリーン&ジャーク	1	2	3	S	C&J	順位	トータル
1 中村 格喜	沖縄県 仁和島高校	88 2	120.85	111	111	111 ×	111	135	142 ×	111	142	2	253	—	—	—	—
2 飯塚 美亮	木板木工農業高校	89 2	136.50	100	105	107	130	135	137 ×	105	127	3	242	—	—	—	—
3 中嶋 優仁	青森県 柏木農業高校	88 2	135.30	96	101	105	127	134	137 ×	101	137	3	238	—	—	—	—
4 伊藤 一成	石川県 滝沢琴亭似工業高校	89 1	110.16	95	100	105	115	120	125 ×	100	140	5	220	—	—	—	—
5 菊菜 信利	北海道 札幌琴亭似工業高校	89 2	129.20	96	101	101	115	125	125 ×	96	115	6	211	—	—	—	—
6 望月 謙一	群馬県 みどり工業高校	88 2	146.10	110	110	110 ×	110	150	155 ×	100	150	1	—	—	—	—	—

+105KG級

順位	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ	1	2	3	クリーン&ジャーク	1	2	3	S	C&J	順位	トータル
1 大西 はるか	京都府 加悦谷高校	88 2	137.05	100	105	107	130	135	142 ×	105	127	7	230	—	—	—	—
2 北島 真理子	沖縄県 見城高校	88 2	137.78	70	73	73 ×	75	78	80 ×	60	72	5	228	—	—	—	—
3 中嶋 由紀	京都府 加悦谷高校	88 2	137.94	95	94	95 ×	95	101	101 ×	74	101	1	175	cs	2	85	85
4 佐藤 未来	沖縄県 見城高校	88 2	137.94	95	94	95 ×	95	101	101 ×	74	101	1	175	cs	2	85	85

+75KG級

順位	都道府県名	学校名	生年	学年	体重	スナッチ	1	2	3	クリーン&ジャーク	1	2	3	S	C&J	順位	トータル
1 井上 佐織	三重県 四日市中央工業高校	89 2	136.40	95	95	95 ×	9										

第21回関東高等学校選抜大会										2006.01.14~15 小山市 桜木県												
階級	位	姓	名	支那	学校名	生年	学年	体重	スナッチ	スナッチ	クリーン&ジャーク			ベスト			トータル					
											1	2	3	1	2	3						
53kg	1	安永	和詩	山	聖	山梨県立高根高校	89	2	52.50	81	x	81	86	x	100	103 CR	x	81	103	184		
53kg	2	深瀬	富明	神奈川	大聖	聖望義塾斗高根	89	2	52.04	75	x	80	x	90	x	93	x	78	2	171		
53kg	3	石川	亮史	栃木	木原第一高校	88	2	51.48	55	x	61	x	75	x	78	x	78	1	74	123		
53kg	4	高澤	圭司	埼玉	吉川高根	89	1	52.92	50	x	55	x	65	x	70	x	70	x	86	5	118	
56kg	1	吉澤	一樹	埼玉	聖光寺斗高根	89	2	54.42	75	x	78	x	81	x	93	x	98	x	98	1	176	
56kg	2	菅原	政季	神奈川	神田高根	88	2	55.34	68	x	65	x	68	x	83	x	90	x	71	2	164	
56kg	3	前川	祐太	埼玉	八千代松風高根	88	2	55.56	68	x	68	x	68	x	83	x	86	x	86	5	156	
56kg	4	鷲原	千洋	埼玉	聖光寺斗高根	88	2	54.88	60	x	65	x	68	x	80	x	88	x	88	6	154	
56kg	5	山田	利洋	埼玉	高根工業高校	88	1	55.76	62	x	65	x	67	x	84	x	88	x	86	3	153	
56kg	6	大河内	優	埼玉	五玉高根	89	1	54.88	63	x	68	x	68	x	85	x	90	x	85	7	148	
56kg	7	大河内	保一	神奈川	大原高根	88	2	55.62	55	x	61	x	61	x	80	x	83	x	85	8	143	
56kg	8	馬水忠	朝	東京	東京聖心学園高根	88	2	55.50	65	x	68	x	68	x	83	x	83	x	85	8	143	
62kg	1	木浦	龍太	山	聖	聖光寺斗高根	88	2	56.12	85	x	90	x	95	x	105	x	110	x	117	1	215
62kg	2	坂田	優介	山	聖	聖光寺斗高根	88	2	60.50	62	x	87	x	90	x	102	x	107	x	110	3	205
62kg	3	鶴見	友香	埼玉	川口高根	88	2	60.28	73	x	77	x	80	x	105	x	110	x	107	4	194	
62kg	4	門脇	真人	群馬	藤原高根	88	2	61.00	75	x	80	x	95	x	110	x	115	x	110	2	187	
62kg	5	中村	勝利	群馬	藤原高根	88	2	61.76	72	x	76	x	98	x	98	x	102	x	106	6	180	
62kg	6	大河内	佑太	木	佐野日大高根	89	2	61.36	70	x	75	x	98	x	103	x	105	x	101	5	173	
62kg	7	神原	大輔	木	佐野日大高根	89	2	60.26	70	x	75	x	98	x	100	x	100	x	95	8	170	
62kg	8	木村	眞人	木	佐野日大高根	89	2	61.92	72	x	75	x	98	x	93	x	96	x	95	9	170	
62kg	9	木村	亮人	木	伊勢崎興國高根	88	2	60.24	67	x	70	x	72	x	80	x	80	x	72	9	152	
62kg	10	安部	博正	木	伊勢崎興國高根	89	1	61.26	65	x	70	x	75	x	80	x	80	x	70	12	145	
62kg	11	佐野	俊也	木	東京工業高根	89	1	61.30	65	x	68	x	68	x	64	x	64	x	62	11	143	
62kg	12	佐野	俊也	木	神奈川大原高根	89	2	59.94	60	x	64	x	67	x	75	x	80	x	65	13	139	
62kg	13	知久田	和伸	木	聖業八千代松風高根	89	1	61.24	55	x	60	x	60	x	60	x	60	x	60	14	135	
62kg	14	金井	健正	木	聖業八千代松風高根	89	1	60.30	55	x	60	x	60	x	60	x	60	x	60	14	130	
62kg	15	園田	輝正	木	聖業八千代松風高根	89	1	60.30	55	x	60	x	60	x	60	x	60	x	60	14	130	
69kg	1	堀越	俊哉	山	聖	聖光寺斗高根	89	1	64.04	90	x	94	x	97	x	102	x	107	x	110	1	207
69kg	2	堀越	俊哉	山	聖	聖光寺斗高根	89	2	62.18	85	x	90	x	98	x	104	x	108	x	110	1	200
69kg	3	糸川	亮太	山	聖	聖光寺斗高根	89	2	68.80	80	x	85	x	98	x	105	x	110	x	115	3	193
69kg	4	廣瀬	亮太	山	聖	聖光寺斗高根	88	2	67.98	70	x	75	x	80	x	90	x	95	x	98	1	190
69kg	5	鷲田	亮太	山	聖	聖光寺斗高根	88	2	68.36	85	x	85	x	95	x	100	x	105	x	107	4	186
69kg	6	鷲田	亮太	山	聖	聖光寺斗高根	88	2	67.42	67	x	70	x	70	x	90	x	96	x	95	5	182
69kg	7	鷲田	亮太	山	聖	聖光寺斗高根	89	1	62.48	65	x	68	x	68	x	85	x	88	x	86	8	153
69kg	8	鷲田	亮太	山	聖	聖光寺斗高根	89	2	67.00	68	x	70	x	85	x	90	x	98	x	95	8	153
69kg	9	土屋	亮太	山	聖	聖光寺斗高根	89	1	65.66	60	x	62	x	62	x	80	x	83	x	82	10	145
69kg	10	白鳥	亮太	山	聖	聖光寺斗高根	89	2	68.86	60	x	65	x	67	x	80	x	85	x	85	10	145
77kg	1	菅野	丈文	木	小山北桜高校	88	2	74.95	87	x	87	x	92	x	110	x	115	x	92	2	207	
77kg	2	鷲見	亮太	木	小山北桜高校	89	2	76.48	92	x	92	x	98	x	111	x	115	x	95	1	207	
77kg	3	星邊	亮太	木	小山北桜高校	88	2	74.24	85	x	85	x	85	x	110	x	113	x	111	4	206	
77kg	4	大山	尚史	木	前橋育英高校	88	2	73.34	80	x	84	x	87	x	105	x	111	x	84	6	198	
77kg	5	大山	尚史	木	前橋育英高校	88	2	76.72	80	x	85	x	87	x	105	x	111	x	85	5	195	
77kg	6	大谷	尚史	木	前橋育英高校	89	1	74.98	80	x	85	x	90	x	105	x	110	x	85	3	190	
77kg	7	成島	将一	木	埼玉埼玉高根	88	2	75.24	75	x	75	x	80	x	97	x	102	x	102	7	182	
77kg	8	成島	将一	木	埼玉埼玉高根	88	2	71.06	57	x	60	x	63	x	65	x	70	x	60	8	130	
85kg	1	安原	一貴	木	小山高根	88	2	82.34	90	x	95	x	100	x	110	x	115	x	95	1	205	
85kg	2	石川	和也	木	藤原高根	89	2	82.22	75	x	80	x	85	x	100	x	105	x	102	5	195	
85kg	3	小口	和也	木	藤原高根	89	1	80.40	63	x	67	x	69	x	90	x	95	x	89	4	149	
85kg	4	水野	和也	木	藤原高根	89	1	84.40	65	x	68	x	64	x	80	x	85	x	85	5	145	
94kg	1	平原	慎一	木	埼玉埼玉高根	89	2	86.14	100	x	100	x	105	x	110	x	122	x	127	1	242	
94kg	2	木城	慎一	木	埼玉埼玉高根	88	2	92.98	97	x	102	x	107	x	110	x	128	x	135	1	242	
94kg	3	高橋	慎一	木	埼玉埼玉高根	88	2	86.32	89	x	94	x	100	x	121	x	126	x	130	3	220	
94kg	4	高橋	慎一	木	藤原高根	89	1	94.94	60	x	64	x	64	x	80	x	85	x	85	5	185	
94kg	5	高橋	慎一	木	藤原高根	89	1	92.16	95	x	100	x	100	x	115	x	120	x	123	2	218	
105kg	1	塙沼	弘明	木	埼玉埼玉高根	88	2	94.02	90	x	80	x	85	x	105	x	105	x	115	3	195	
105kg	2	堀内	弘明	木	埼玉埼玉高根	89	2	98.78	70	x	73	x	77	x	93	x	97	x	98	4	171	
105kg	3	中島	慎一	木	藤原高根	88	2	95.86	63	x	67	x	74	x	90	x	95	x	90	6	160	
105kg	4	高澤	文弥	木	藤原高根	89	1	94.94	55	x	75	x	63	x	80	x	80	x	80	5	153	
105kg	5	高澤	文弥	木	藤原高根	89	1	107.20	82	x	87	x	90	x	102	x	113	x	87	2	194	
+105kg	1	阪木	慎一	木	藤原高根	88	2	117.40	65	x	65	x	65	x	85	x	95	x	100	x	95	
+105kg	2	阪木	慎一	木	藤原高根	89	1	117.40	60	x	70	x	70	x	80	x	90	x	95	4	155	
+105kg	3	高澤	文弥	木	藤原高根	88	2	130.52	60	x	70	x	70	x	80	x	90	x	95	5	153	

第21回関東高等学校選抜大会

52

階級	順位	氏名	支那	学校名	生年	学年	休運	スナップチ			クリエイターフ			ヘスト			トータル				
								1	2	3	1	2	3	S	C	G	面				
77Kg	1	閑野 拓太	京 醍	加悦谷高校	89	1	73.28	95	100	x	120	x	123	100	1	123	1	223			
77Kg	2	小川 格慈	京 民	大淀高校	88	2	75.58	88	x	88	93	x	112	117	120	5	120	2	208		
77Kg	3	宮下 謙	京 賢	大淀中学校附属高校	88	2	72.20	92	x	97	100	x	105	110	105	5	120	3	204		
77Kg	4	十河 拓也	京 善	明石南高校	89	2	73.92	85	90	x	90	100	x	105	110	105	4	105	4	195	
77Kg	5	尾崎 大	兵 騰	大淀中学校附属高校	89	2	75.48	78	x	81	82	x	98	102	106	x	82	7	102	6	184
77Kg	6	久屋 翔五	兵 廉	淡路高校	88	2	75.40	70	x	70	x	80	x	87	92	x	—	87	7	—	
77Kg	7	福澤 京	兵 康	加悦谷高校	89	2	74.22	85	x	85	90	x	125	x	125	x	85	6	—	—	
77Kg	8	小泉 龍太	兵 康	明石南高校	89	2	76.08	89	x	92	94	x	123	x	123	x	94	2	—	—	
77Kg	9	園田 拓士	大 順	長吉高校	90	1	71.46	83	x	83	x	100	x	103	x	106	x	—	103	5	—
85Kg	1	大村 裕	京 醍	加悦谷高校	89	1	80.40	100	x	103	x	120	x	123	x	123	x	101	1	220	
85Kg	2	佐藤 実	京 醍	加悦谷高校	88	2	77.04	78	x	80	x	100	x	105	x	105	x	78	2	183	
85Kg	3	竹本 弘	京 醍	大工工業大学高校	88	2	91.08	90	x	90	x	100	x	105	x	105	x	78	3	177	
85Kg	4	仲木 大助	京 醍	尼崎工業高校	88	2	88.46	85	x	95	x	115	x	120	x	124	x	98	3	172	
85Kg	5	森川 榮洋	大 順	大阪商業大学附属高校	88	2	83.50	75	x	80	x	85	x	95	x	100	x	95	5	160	
85Kg	6	丹羽 文	京 醍	鳥羽羽根校	87	3	79.83	96	x	101	x	105	x	130	x	135	x	140	101	135	
94Kg	1	仲村 和也	兵 康	淡路高校	88	2	88.14	100	x	105	x	120	x	123	x	123	x	105	1	240	
94Kg	2	大村 直樹	兵 康	淡路高校	88	2	85.78	100	x	100	x	100	x	105	x	105	x	102	2	222	
94Kg	3	北川 翔大	兵 康	大工工業大学高校	88	2	91.08	90	x	90	x	95	x	120	x	120	x	130	2	220	
94Kg	4	鶴見 勇典	兵 康	明石北高校	88	2	94.74	90	x	90	x	95	x	115	x	115	x	118	3	217	
94Kg	5	麻生川 潤平	大 順	大阪商業大学附属高校	88	2	90.14	85	x	90	x	95	x	110	x	115	x	116	5	205	
94Kg	6	山口 大輔	兵 康	淡路高校	89	2	86.94	85	x	85	x	90	x	110	x	115	x	120	5	200	
94Kg	7	井村 太一	兵 康	淡路高校	89	2	85.86	97	x	102	x	102	x	127	x	127	x	133	x	—	
94Kg	8	村上 聰弘	兵 康	淡路高校	88	2	85.96	95	x	100	x	102	x	127	x	127	x	135	x	—	
105Kg	1	原田 龍二	兵 康	淡路高校	88	2	94.50	95	x	100	x	105	x	120	x	120	x	130	2	235	
105Kg	2	前田 扩哉	兵 康	淡路高校	89	1	95.98	100	x	105	x	107	x	125	x	127	x	130	1	235	
105Kg	3	古林 慎矢	兵 康	淡路高校	88	2	92.76	99	x	99	x	101	x	118	x	118	x	125	x	127	
105Kg	4	木下 良	兵 康	明石北高校	88	2	94.74	90	x	90	x	95	x	115	x	115	x	125	x	127	
105Kg	5	吉村 布洋	兵 康	大阪商業大学附属高校	88	2	89.64	73	x	75	x	80	x	95	x	95	x	100	x	105	
105Kg	6	山内 薫	兵 康	淡路高校	89	1	127.40	80	x	85	x	85	x	105	x	110	x	117	x	117	
+105Kg	1	藤井 大真	兵 康	大阪工業大学附属高校	88	2	114.12	85	x	90	x	90	x	110	x	115	x	116	2	201	
+105Kg	2	水谷 宏士	兵 康	大阪工業大学附属高校	87	3	144.25	112	x	118	x	118	x	132	x	137	x	140	x	142	
+105Kg	3	佐藤 大祐	兵 康	大阪工業大学附属高校	87	3	145.42	57	x	60	x	62	x	132	x	137	x	145	x	145	
48Kg	1	美和 美智	兵 康	須磨友が丘高級校	90	1	84.34	42	x	44	x	46	x	56	x	56	x	59	1	103	
48Kg	2	井伊 美裕	兵 康	須磨友が丘高級校	87	3	84.34	53	x	55	x	57	x	72	x	72	x	55	1	127	
53Kg	1	田口 真美	兵 康	須磨友が丘高級校	88	2	82.64	56	x	58	x	59	x	76	x	78	x	59	1	137	
53Kg	2	三木 下ちひる	兵 康	須磨友が丘高級校	89	1	52.34	57	x	57	x	60	x	70	x	73	x	57	3	130	
53Kg	3	達也 加奈子	兵 康	須磨友が丘高級校	89	1	52.36	47	x	49	x	49	x	58	x	58	x	60	4	107	
53Kg	4	幸乃 隆紀	兵 康	須磨友が丘高級校	88	2	52.18	45	x	45	x	48	x	53	x	53	x	45	5	100	
53Kg	5	永木 仁	兵 康	須磨友が丘高級校	89	1	50.00	36	x	39	x	41	x	55	x	55	x	45	5	95	
53Kg	6	増田 里江	兵 康	須磨友が丘高級校	88	2	52.74	33	x	33	x	36	x	40	x	44	x	44	7	80	
53Kg	7	中安 麻未	兵 康	須磨友が丘高級校	89	1	51.46	70	x	70	x	74	x	75	x	75	x	75	6	83	
53Kg	8	中安 実代	兵 康	須磨友が丘高級校	88	1	54.50	35	x	35	x	38	x	52	x	52	x	54	x	57	
58Kg	1	見守 管子	京 醍	京都西山高校	88	2	57.50	50	x	55	x	63	x	66	x	66	x	70	x	70	
58Kg	2	津田 美季	京 醍	京都西山高校	90	1	56.54	43	x	47	x	55	x	57	x	57	x	59	x	62	
58Kg	3	林 楊	京 醍	京都西山高校	89	1	56.84	35	x	38	x	41	x	53	x	53	x	58	x	66	
58Kg	4	本草 早紀子	京 醍	京都西山高校	89	1	55.70	40	x	43	x	49	x	52	x	52	x	55	x	63	
58Kg	5	廣田 真巳	京 醍	京都西山高校	89	1	56.70	40	x	40	x	42	x	52	x	52	x	47	x	65	
58Kg	6	中野 才	京 醍	京都西山高校	88	1	57.76	41	x	41	x	44	x	50	x	50	x	44	x	67	
58Kg	7	中安 寧子	兵 康	須磨友が丘高級校	89	1	54.30	70	x	62	x	62	x	72	x	72	x	76	x	76	
58Kg	8	谷口 真穂	京 醍	加悦谷高校	87	3	56.34	70	x	79	x	85	x	91	x	91	x	70	x	85	
58Kg	9	加藤 雅	京 醍	加悦谷高校	88	1	60.62	62	x	65	x	67	x	82	x	85	x	85	x	92	
63Kg	1	野口 雅経	兵 康	須磨友が丘高級校	89	1	62.88	60	x	60	x	63	x	65	x	65	x	65	x	70	
63Kg	2	豪 梨紗	兵 康	須磨友が丘高級校	89	1	55.38	41	x	41	x	44	x	50	x	53	x	55	x	60	
63Kg	3	高橋 梨紗	京 醍	須磨友が丘高級校	89	1	61.78	40	x	40	x	44	x	50	x	53	x	55	x	60	
63Kg	4	高橋 早苗	京 醍	須磨友が丘高級校	89	1	62.00	67	x	67	x	72	x	82	x	86	x	86	x	90	
63Kg	5	和田 琴美	京 醍	須磨友が丘高級校	89	1	62.00	60	x	60	x	63	x	65	x	65	x	65	x	70	
63Kg	6	和田 琴美	京 醍	須磨友が丘高級校	89	1	62.00	48	x	48	x	50	x	55	x	55	x	55	x	60	
63Kg	7	和田 琴美	京 醍	須磨友が丘高級校	89	1	62.00	48	x	48	x	50	x	55	x	55	x	55	x	60	
63Kg	8	和田 琴美	京 醍	須磨友が丘高級校	89	1	62.00	48	x	48	x	50	x	55	x	55	x	55	x	60	
63Kg	9	和田 琴美	京 醍	須磨友が丘高級校	89	1	62.00	48	x	48	x	50	x	55	x	55	x	55	x	60	
69Kg	1	信原 伸平	兵 康	須磨友が丘高級校	89	1	52.64	60	x	62	x	64	x	68	x	68	x	70	x	70	
69Kg	2	根本 実巳	兵 康	須磨友が丘高級校	89	1	50.34	50	x	55	x	55	x	60	x	60	x	65	x	65	
69Kg	3	根本 実巳	兵 康	須磨友が丘高級校	89	2	50.34	50	x	55	x	55	x	60	x	60	x	65	x	65	
75Kg	1	久保 はるか	京 醍	須磨友が丘高級校	88	2	71.74	63	x	67	x	70	x	83	x	87	x	87	x	91	
+75Kg	2	別所 美愛	奈 良	練馬昇龍高校	88	2	85.50	65	x	70	x	72	x	88	x	92	x	92	x	94	
+75Kg	3	才幡 伸	奈 良	練馬昇龍高校	88	2	86.54	55	x	55	x	55	x	60	x	60	x	65	x	65	

第8回 由國享寧學校畢業大會

階級	順位	氏名	支部	学校名	生年	体重	スナッズ			クリーニング			ペスト			トータル			
							1	2	3	1	2	3	S	GJ	通				
50Kg	1	本添 繁行	岐阜 崑陽	可児高等学校	99 2	54.63	70	74	76	88	90	92	76	92	1	168	1		
50Kg	2	高畠 篤	三重 麓山高等学校	89 2	55.98	68	72	74	87	90	92	86	93	72	1	162	1		
50Kg	3	大岡 雄基	愛知 三重高等学校	88 2	55.82	71	67	70	80	85	89	93	71	3	161	1			
50Kg	4	井野 伸也	愛知 四日市工業大学名電高校	91 1	54.78	56	60	60	75	78	80	85	89	70	4	150	1		
50Kg	5	仲野 伸也	愛知 四日市工業大学名電高校	89 2	60.50	86	86	88	106	106	108	87	105	108	3	193	1		
62Kg	1	奥田 譲	岐阜 善光寺高等学校	90 2	61.20	80	85	87	100	105	105	87	105	104	1	192	1		
62Kg	2	鈴木 邦太	岐阜 中津川高等学校	88 2	61.20	80	85	87	100	105	105	87	105	104	1	192	1		
62Kg	3	森川 雄大	岐阜 石養高等学校	88 2	60.80	77	80	82	98	101	106	82	94	106	3	188	1		
62Kg	4	柳川 徳裕	岐阜 四日市中央工業高等学校	90 1	61.85	71	70	80	90	95	100	80	5	82	6	142	1		
62Kg	5	後藤 韶哉	岐阜 可児高等学校	89 1	61.05	55	60	62	75	80	82	80	5	82	6	142	1		
62Kg	6	宗石 駿	岐阜 四日市中央工業高等学校	89 1	61.70	55	60	60	75	75	80	82	5	82	6	142	1		
62Kg	7	豊原 韶哉	岐阜 可児高等学校	89 1	61.05	55	60	60	75	75	80	82	5	82	6	142	1		
69Kg	1	杉野 謙吾	岐阜 善光寺高等学校	88 2	65.70	95	95	95	100	100	116	120	95	1	116	1	211	1	
69Kg	2	山井 実寿輔	岐阜 壱岐高等学校	88 2	66.70	75	75	75	80	95	100	100	100	2	178	1	210	1	
69Kg	3	中澤 浩也	岐阜 壱岐高等学校	88 2	65.75	70	70	75	75	95	98	98	98	2	175	1	210	1	
69Kg	4	田中 大輝	岐阜 中津川高等学校	89 1	67.35	70	75	75	90	93	95	70	70	70	5	185	1	195	1
69Kg	5	吉田 浩	岐阜 中津川高等学校	88 2	65.45	65	88	70	85	90	93	93	70	6	180	1	180	1	
69Kg	6	村田 健一	岐阜 石養高等学校	89 2	67.85	65	70	70	85	90	93	93	65	10	90	8	155	1	
69Kg	7	前田 伸人	岐阜 石養高等学校	90 1	67.55	60	65	65	80	85	90	95	95	9	95	9	155	1	
69Kg	8	福山 伸哉	岐阜 石養高等学校	89 1	64.80	60	63	63	75	78	81	80	70	10	141	1	170	1	
69Kg	9	小出 晃昌	岐阜 石養高等学校	87 2	64.10	67	72	72	87	87	87	87	87	8	—	—	—	—	
77Kg	1	山本 和正	岐阜 三重高等学校	89 1	75.96	78	86	86	100	105	111	100	105	105	1	197	1	197	1
77Kg	2	坂口 吉彦	岐阜 三重高等学校	89 1	75.96	80	80	82	90	95	100	88	100	100	1	197	1	197	1
77Kg	3	飯本 伸也	岐阜 三重高等学校	89 1	76.62	70	70	70	80	90	95	100	82	4	110	2	192	1	
77Kg	4	坂本 伸也	岐阜 三重高等学校	89 1	76.92	70	70	70	80	90	95	100	70	5	95	4	165	1	
77Kg	5	鈴木 遼矢	岐阜 三重高等学校	89 1	74.30	80	80	85	88	90	103	103	105	105	3	197	1	197	1
85Kg	1	荒川 達明	岐阜 善光寺高等学校	89 1	81.24	95	100	103	120	125	130	100	100	100	1	130	1	230	1
85Kg	2	松原 実佳	岐阜 壱岐高等学校	88 2	83.60	87	90	93	110	115	115	93	110	110	3	203	1	203	1
85Kg	3	河村 法弥	岐阜 壱岐高等学校	88 2	83.04	80	85	85	90	110	115	85	110	110	2	200	1	200	1
85Kg	4	森川 伸也	岐阜 壱岐高等学校	89 1	83.00	80	85	87	100	105	105	87	105	105	4	187	1	187	1
85Kg	5	中川 駿一	岐阜 壱岐高等学校	89 1	81.65	52	70	75	80	95	100	105	105	105	1	175	1	175	1
94Kg	1	高松 昇平	岐阜 壱岐高等学校	88 2	87.10	90	90	90	115	118	118	93	115	115	1	208	1	208	1
94Kg	2	川内 幸平	岐阜 壱岐高等学校	89 1	86.42	80	80	85	90	95	100	100	110	115	1	200	1	200	1
94Kg	3	竹内 伸幸	岐阜 壱岐高等学校	89 1	83.42	73	80	85	90	95	100	100	105	110	1	193	1	193	1
94Kg	4	望月 駿一	岐阜 壱岐高等学校	88 2	84.95	50	70	75	80	95	100	105	105	105	1	175	1	175	1
+105Kg	1	望月 駿一	岐阜 壱岐高等学校	89 1	81.65	52	70	75	80	95	100	105	105	105	1	175	1	175	1
+105Kg	2	中川 駿一	岐阜 壱岐高等学校	88 2	84.72	43	45	47	55	55	55	55	55	55	1	175	1	175	1
48Kg	1	前田 明里	岐阜 壱岐高等学校	89 1	47.20	42	44	46	55	55	55	55	55	55	1	104	1	104	1
48Kg	2	前田 明里	岐阜 壱岐高等学校	90 1	47.50	40	43	45	55	55	55	55	55	55	1	104	1	104	1
48Kg	3	瀧野 久美子	岐阜 壱岐高等学校	88 2	46.90	39	40	43	50	50	53	50	53	50	1	98	1	98	1
48Kg	4	瀧野 久美子	岐阜 壱岐高等学校	89 2	47.90	35	37	37	46	48	48	48	48	48	5	93	5	93	5
53Kg	1	堀川 志帆	岐阜 壱岐高等学校	90 1	51.46	25	30	30	37	30	35	30	35	30	1	100	1	100	1
53Kg	2	堀川 里美	岐阜 壱岐高等学校	88 2	51.94	25	30	30	37	30	35	30	35	30	1	100	1	100	1
63Kg	1	堀川 里美	岐阜 壱岐高等学校	88 2	52.36	25	63	63	66	66	66	66	66	66	1	100	1	100	1
75Kg	1	井上 佐織	岐阜 壱岐高等学校	89 2	74.18	85	69	69	73	73	73	73	73	73	1	173	1	173	1

第1回处女登場人物	都市	大區	大阪府立農業高等學校	90	1	52.26	70	x	73	78	x	85	90
53K8	都市	大區	大阪府立農業高等學校	90	1	52.26	70	x	73	78	x	85	90

鹿児島県 鹿児島市																
2006.01.15 全九州高等学校選抜大会																
階級	順位	姓氏名	支部	学校名	生年	体重	スナッチ			クリーン&ジャガーフラッシュ			ペースト			
							1	2	3	1	2					
56Kg 1	星矢	陽介	園山	真教商業高校	88 2	55.32	86 CR	88 x	110 CR	114 CR	118 x	88 1	114 1	202		
56Kg 2	梅野	隼也	園山	食教商業高校	88 2	55.20	81	83 x	105 CS	108 x	108 x	83 2	105 2	188		
56Kg 3	松尾	光広	園山	水鳥工業高校	90 1	55.62	81	83 x	101 x	101 x	101 x	83 1	101 3	184		
62Kg 1	松岡	直人	園山	水鳥工業高校	89 1	59.16	75 x	75	90	93 x	93	78 1	93 1	171		
62Kg 2	島川	裕洋	園山	水鳥工業高校	88 2	61.76	70 x	74	90	94 x	94	74 2	94 1	168		
62Kg 3	是田	良介	園山	真教商業高校	89 2	60.48	70 x	70	92 x	98 x	98 x	85 4	90 4	158		
62Kg 4	豊昌	昌昌	園山	下関国際高校	88 2	59.90	68	72 x	85	90	84	73	75	90		
62Kg 5	野々村	和真	鳥取	光子工業高校	88 2	61.28	65	70 x	70 x	85 x	85 x	65 5	85 5	150		
62Kg 6	西江	孝幸	園山	空同工業高校	89 2	61.84	83 x	83 x	—	—	—	—	—	—	133	
68Kg 1	坂本	龍太	園山	水鳥工業高校	88 2	64.52	95 x	95	100 x	120 x	123 x	95 1	123 1	216		
68Kg 2	瀧岡	利之	園山	真教商業高校	88 2	68.82	90 x	95	90 x	115 x	118 x	90 3	115 3	205		
68Kg 3	西田	優	園山	食教商業高校	89 2	68.54	85 x	85 x	99 x	125 x	126 x	98 1	125 2	223		
68Kg 4	西井	健二	園山	下関国際高校	89 2	67.74	90 x	90 x	95 x	100 x	105 x	90 2	105 2	200		
68Kg 5	遠藤	佳季	鳥取	水島	根根出屋塵林高校	89 1	67.14	75	80 x	80 x	95	100	103 4	183		
68Kg 6	市村	要太	鳥取	岩城高校	89 1	63.10	45	50 x	50 x	55	60	65 6	65 6	110		
77Kg 1	大輔	岡	山	真教商業高校	88 2	76.04	95 x	95	100 x	113 x	120 x	120 1	210	—		
77Kg 2	西田	明広	山	口下関工業高校	88 2	74.82	75 x	75	80 x	100 x	110 x	75 3	110 2	185		
85Kg 1	谷	佳樹	園山	水鳥工業高校	89 2	79.56	98	99 x	99 x	100 x	100 x	90 3	100 3	186		
85Kg 2	山本	卓哉	鳥取	水島	根根出屋塵林高校	89 1	79.60	58	61 x	61 x	78	81	84 4	84 4	145	
85Kg 3	堂後	大地	園山	水鳥工業高校	88 2	78.74	108 x	108 x	108 x	140 x	145 CR	—	—	—	181	
48Kg 1	上田	昌浩	鳥取	水島	真教商業高校	89 2	89.46	60	65 x	65 x	85	95 x	80 1	85 1	145	
48Kg 2	上田	輝里奈	山	出雲塵林高校	89 2	84.66	48 x	47 x	48 x	61	65	67	61 1	112	70	
48Kg 3	高井	亮介	山	出雲塵林高校	88 2	43.80	38	40 x	41	48	52	41 2	92 2	93		
48Kg 4	鶴間多美子	正	鳥取	島工	水島	根根出屋塵林高校	88 2	47.66	58	60 x	40 x	47	50 x	50 3	50 3	90
58Kg 1	安道	奈津季	園山	食教商業高校	88 2	57.88	50	54 x	52	62	65	68 2	70 2	132 CR		
58Kg 2	美香	菜央	園山	食教商業高校	88 2	56.34	55 CS	58 x	56 x	60 x	65	68 3	75 1	129		
58Kg 3	永繪	菜央	園山	食教商業高校	88 2	56.00	50 x	50 x	51 x	51 x	67	51 4	67 4	118		
58Kg 4	白石	恵莉	園山	食教商業高校	88 2	56.66	47	49 x	49 x	51 x	58	60	62 5	111		
58Kg 5	山根	一豪	鳥取	水島	根根出屋塵林高校	88 2	56.66	47	49 x	49 x	51 x	58	60	62 5	111	
第4回高等学校選抜大会																
2006.01.29																
階級	順位	姓氏名	支部	学校名	生年	体重	スナッチ			クリーン&ジャガーフラッシュ			ペースト			
							1	2	3	1	2					
53Kg 1	星川	亮介	園山	水鳥工業高校	88 2	55.32	86 CR	88 x	110 CR	114 CR	118 x	88 1	114 1	202		
53Kg 2	増田	大祐	園山	多度津工業高校	88 2	52.80	74	70 x	70 x	95 x	95 x	70 1	73 1	178		
53Kg 3	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	88 2	52.60	70 x	70 x	90 x	105 x	108 x	83 2	105 2	188		
53Kg 4	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.16	75 x	75	78 x	90 x	93 x	83 2	105 2	188		
53Kg 5	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 6	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.16	75 x	75	78 x	90 x	93 x	83 2	105 2	184		
53Kg 7	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 8	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 9	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 10	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 11	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 12	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 13	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 14	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 15	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 16	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 17	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 18	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 19	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 20	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 21	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 22	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 23	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 24	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 25	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 26	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 27	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 28	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 29	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 30	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 31	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 32	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 33	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 34	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 35	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 36	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 37	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 38	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 39	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 40	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 41	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 42	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 43	佐藤	大祐	園山	多度津工業高校	89 1	59.62	81	83 x	85 x	101 x	101 x	101 3	101 3	184		
53Kg 44	佐藤	大祐	園山	多度												

階級	順位	姓名	支那	学校名	年生	学年	体重	スナッチ			クリーニングジャガーナーク			ベスト	トータル
								1	2	3	1	2	3		
48kg	1	山谷くるみ	宮崎	高麗商業高校	89	2	46.65	45	47	x	53	55	x	45	56
48kg	2	長谷川優	宮崎	西都農業高校	89	2	47.90	45	48	x	61	54	x	48	51
48kg	3	眞喜志沙穂	宮崎	豊見城高校	89	1	46.95	38	x	38	41	50	x	54	99
48kg	4	花城愛里	沖縄	豊見城高校	89	1	47.50	37	39	x	45	47	x	54	95
48kg	5	森田加奈子	沖縄	沖縄工業高校	89	1	45.45	37	x	37	39	48	x	50	89
48kg	6	大田朝子	長崎	西都農業高校	89	1	47.75	38	40	x	45	48	x	39	87
53kg	1	崎山智世	鹿児島	人美商業高校	88	2	51.00	52	55	x	72	70	x	58	76
53kg	2	具志堅美沙	沖縄	南都工業高校	90	1	51.30	53	57	x	65	66	x	59	70
53kg	3	島本ひかり	沖縄	豊見城高校	88	2	51.75	47	50	x	63	66	x	50	66
53kg	4	吉田祐佳	沖縄	南部農林高校	89	1	51.00	37	40	x	42	46	x	42	46
58kg	1	五嶋	熊本	八代農業高校	89	2	57.55	45	50	x	56	60	x	63	63
58kg	2	和田重利沙	福岡	有田工業高校	87	1	57.95	40	42	x	50	52	x	40	52
58kg	3	岩永重美子	佐賀	富島高校	89	1	56.60	25	28	x	31	35	x	31	35
58kg	4	青柳尚乃	沖縄	豊見城高校	87	3	56.80	73	x	75	87	x	80	93	
63kg	1	青嶋	山崎	西都農業高校	88	2	60.90	47	50	x	65	68	x	75	93
63kg	2	山崎麻菜美	長崎	西都農業高校	88	2	60.05	45	48	x	51	57	x	64	122
63kg	3	黒田真実	宮崎	佐土原高校	89	1	60.85	34	36	x	37	40	x	40	42
63kg	4	河野仁美	福岡	光陵高校	89	1	60.40	28	32	x	35	38	x	42	76
63kg	5	西川麻衣	長崎	西都農業高校	89	1	62.25	30	35	x	35	40	x	43	74
63kg	6	熊原昌	宮崎	高麗商業高校	89	1	62.35	40	x	40	x	50	x	53	—
69kg	1	宮平奈美子	沖縄	豊見城高校	88	2	63.50	73	x	78	91	x	91	95	
69kg	2	前原よしの	宮崎	高麗商業高校	88	2	66.10	58	x	61	x	75	x	78	136
69kg	3	入田朋子	宮崎	高麗商業高校	88	2	66.10	56	58	x	60	66	x	72	130
69kg	4	大浦裕里江	沖縄	糸満高校	89	1	66.15	52	x	52	56	x	63	70	
69kg	5	永瀬由季	宮崎	八幡中央高校	89	1	65.20	35	40	x	42	50	x	53	122
69kg	6	上原恭子	沖縄	沖縄水産高校	88	2	66.70	30	x	30	34	x	44	50	
+75kg	1	比嘉真理子	沖縄	豊見城高校	88	2	87.70	67	70	x	65	90	x	70	74
+75kg	2	松尾ひとみ	長崎	西都農業高校	88	2	90.65	53	55	x	57	60	x	65	160
+75kg	3	川野光	宮崎	高島高校	88	2	76.70	45	47	x	49	63	x	65	120
+75kg	4	川野光	宮崎	高島高校	88	2	76.70	45	47	x	49	63	x	65	112

# スポーツ・文化・ボランティア活動などの団体活動に最適な保険です



## 1000万人のガンバリサポート!!

# スポーツ安全保険

**傷害保険****賠償責任保険****共済見舞金**

対象となる事故 ●グループ活動中の事故 ●往復中の事故

保険期間 平成18年4月1日午前0時より翌年3月31日午後12時まで(申込受付は平成18年3月から)

団体	加入区分	掛金 (1人年額)	対象範囲	保険金額				共済見舞金	
				傷害保険		賠償責任保険 (支払限度額)			
				死亡	後遺障害 (障害)	入院 (1日につき)	通院 (1日につき)		
子どもの団体	A	500円	団体活動中とその往復中 (学校管理下を除く。)	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体賠償 1人 1億円 1事故 5億円 財物賠償 1事故 500万円(各免責金額1,000円) 上記賠償に身体・財物賠償合算 1事故 500万円を加算	
	AW	1,050円		2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円	身体賠償 1人 1億円 1事故 5億円 財物賠償 1事故 500万円(各免責金額1,000円) 上記賠償に身体・財物賠償合算 1事故 500万円を加算	
	AC	1,000円		100万円	150万円	1,000円	500円	身体賠償 1人 1億円 1事故 5億円 財物賠償 1事故 500万円(各免責金額1,000円) 上記賠償に身体・財物賠償合算 1事故 500万円を加算	
大人の団体	C	1,500円	団体活動中とその往復中 (学校管理下を除く。)	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円	身体賠償 1人 1億円 1事故 5億円 財物賠償 1事故 500万円(各免責金額1,000円) 上記賠償に身体・財物賠償合算 1事故 500万円を加算	
	A	500円		2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体賠償 1人 1億円 1事故 5億円 財物賠償 1事故 500万円(各免責金額1,000円) 上記賠償に身体・財物賠償合算 1事故 500万円を加算	
	B	800円		600万円	900万円	1,800円	1,000円	身体賠償 1人 1億円 1事故 5億円 財物賠償 1事故 500万円(各免責金額1,000円) 上記賠償に身体・財物賠償合算 1事故 500万円を加算	
	C	1,500円		2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体賠償 1人 1億円 1事故 5億円 財物賠償 1事故 500万円(各免責金額1,000円) 上記賠償に身体・財物賠償合算 1事故 500万円を加算	
	D	9,000円		500万円	750万円	1,800円	1,000円	身体賠償 1人 1億円 1事故 5億円 財物賠償 1事故 500万円(各免責金額1,000円) 上記賠償に身体・財物賠償合算 1事故 500万円を加算	

**財団法人スポーツ安全協会 東京都支部** (東京都体育協会内)

〒150-8050 渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内 TEL 03-3481-2423 電話受付時間：午前10時～午後5時(土、日、祝日を除く。)

保険の詳しい内容、資料の請求は、  
ホームページをご覧ください。

<http://www.sportsanzen.org>

●資料請求は、FAXでも受け付けております。0120-104442 (FAX専用)

〈共同保険会社〉あいおい損害 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動 日新火災 ニッセイ同和損害 日本興亜損害 富士火災 三井住友海上  
保険については東京海上日動を幹事会社として、上記損害保険会社10社との共同保険となっております。(2006年4月予定)

●加入のお問い合わせ先(平日のみ) スポーツ安全協会支部一覧 (住所は、加入依頼書の表紙又はご加入のご案内に記載してあります。)

支部名	所在地	電話番号	支部名	所在地	電話番号	
北海道支部	北海道体育協会内	011 (820) 1709	滋賀県支部	滋賀県体育協会内	077 (523) 3860	
青森県支部	青森県体育協会内	017 (782) 6984	京都府支部	京都府体育協会内	075 (692) 3459	
岩手県支部	岩手県体育協会内	019 (648) 0400	大阪府支部	大阪府体育協会内	06 (6643) 5234	
宮城県支部	宮城県スポーツ振興財団内	022 (356) 6066	兵庫県支部	兵庫県体育協会内	078 (332) 2380	
秋田県支部	秋田県体育協会内	018 (883) 0360	奈良県支部	奈良県体育協会内	0742 (22) 5791	
山形県支部	山形県体育協会内	023 (642) 8321	和歌山県支部	和歌山県体育協会内	073 (433) 8390	
福島県支部	福島県体育協会内	024 (526) 4600	鳥取県支部	鳥取県体育協会内	0857 (28) 7221	
茨城県支部	茨城県体育協会内	029 (300) 4710	島根県支部	島根県体育協会内	0852 (21) 5388	
栃木県支部	栃木県体育協会内	028 (622) 7878	岡山県支部	岡山県体育協会内	086 (224) 2111	
群馬県支部	群馬県体育協会内	027 (237) 0832	広島県支部	広島県教育委員会内	082 (223) 7865	
埼玉県支部	埼玉県体育協会内	048 (830) 6958	山口県支部	山口県教育庁保健体育課内	083 (933) 4670	
千葉県支部	千葉県教育庁教育振興部体育課内	043 (223) 4103	徳島県支部	徳島県体育協会内	088 (655) 3660	
東京都支部	東京都体育協会内	03 (3481) 2423	香川県支部	香川県体育協会内	087 (833) 1583	
神奈川県支部	神奈川県体育協会内	045 (311) 0653	愛媛県支部	愛媛県体育協会内	089 (941) 2111	
新潟県支部	新潟県体育協会内	025 (287) 8080	高知県支部	高知県体育協会内	088 (820) 1755	
山梨県支部	山梨県体育協会内	055 (243) 3920	福岡県支部	福岡県体育協会内	092 (622) 5775	
長野県支部	長野県教育委員会体育課内	026 (232) 0111	佐賀県支部	佐賀県体育協会内	0952 (30) 7716	
岐阜県支部	岐阜県体育協会内	058 (295) 6360	長崎県支部	長崎県体育協会内	095 (845) 2926	
静岡県支部	静岡県体育協会内	054 (262) 3039	熊本県支部	熊本県体育協会内	096 (388) 1581	
愛知県支部	愛知県体育協会内	専用052 (264) 4048 共用052 (264) 1010	大分県支部	大分県体育協会内	097 (552) 0400	
三重県支部	三重県体育協会内	0593 (72) 8100	宮崎県支部	宮崎県体育協会内	0985 (55) 3136	
富山県支部	富山県体育協会内	076 (439) 7090	鹿児島県支部	鹿児島県教育庁保健体育課内 2006年4月1日より鹿児島県体育協会内	099 (286) 2111 099 (813) 1108	
石川県支部	石川県教育委員会スポーツ健康課内	076 (225) 1851	沖縄県支部	沖縄県体育協会内	098 (857) 0017	
福井県支部	福井県体育協会内	0776 (34) 2719	北海道、群馬、神奈川（日、月曜日、祝日は休み）			

●事故のお問い合わせ先 保険の事故通知・保険金請求先一覧 (住所は加入依頼書の裏面にも記載してあります。)

都道府県	事故時の連絡先 平日9:00~17:00	都道府県	事故時の連絡先 平日9:00~17:00
北海道 北海道	東京海上日動 北海道スポーツ安全保険コーナー フリーダイヤル0120-789-027 011(271)4817/FAX011(271)1328 〒060-8531 札幌市中央区北一条西3-3	東 海 静岡	東京海上日動 静岡スポーツ安全保険コーナー フリーダイヤル0120-789-059 054(254)4235/FAX054(254)4237 〒420-8585 静岡市葵区吳服町1-3-12
東 北 青森 岩手 山形 宮城	東京海上日動 東北スポーツ安全保険コーナー フリーダイヤル0120-789-037 022(225)6326/FAX022(225)7157 〒980-8460 仙台市青葉区中央2-8-16	北 陸 ・ 近 畿 富山 石川 福井 滋賀 京都	東京海上日動 近畿スポーツ安全保険コーナー フリーダイヤル0120-789-067 06(6910)5081/FAX06(6910)5378 〒540-8505 大阪市中央区城見2-2-53
関 東 甲 信 越 茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉 東京 神奈川 新潟 山梨 長野	東京海上日動 関東スポーツ安全保険コーナー フリーダイヤル0120-789-047 03(5223)3250/FAX03(3285)0105 〒100-8050 東京都千代田区丸の内1-2-1	中 国 ・ 四 国 鳥取 島根 岡山 広島 山口	東京海上日動 中・四国スポーツ安全保険コーナー フリーダイヤル0120-789-085 082(247)2832/FAX082(247)9837 〒730-8730 広島市中区大手町1-2-1
東 海 岐阜 愛知 三重	東京海上日動 東海スポーツ安全保険コーナー フリーダイヤル0120-789-057 052(201)9789/FAX052(201)1965 〒460-8541 名古屋市中区丸の内2-20-19	九 州 福岡 佐賀 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島 沖縄	東京海上日動 九州スポーツ安全保険コーナー フリーダイヤル0120-789-095 092(281)8375/FAX092(281)8199 〒812-8705 福岡市博多区綱場町3-3

\*スポーツ安全保険コーナーは、東京海上日動火災保険株式会社の各損害サービス部内にあります。

幹事会社 東京海上日動火災保険株式会社 公務第2部公務第1課 〒100-0004 東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエアWEST11階 TEL. 03-5223-2607

このあらましは、スポーツ安全保険の概要をご説明したものです。この保険の内容については、「スポーツ安全保険の解説」をご覧ください。詳細は、解説に記載されている保険約款によりますが、ご不明な点がありましたら、(財)スポーツ安全協会又は東京海上日動火災保険(株)までおたずねください。

●資料請求 (発送センター) ※電話での対応は しておりません。	FAX専用フリーダイヤル(自動受付) <b>0120-104442</b> ※ホームページ( <a href="http://www.sportsanzen.org">http://www.sportsanzen.org</a> ) でも同様に受付をしておりますのでご利用ください	「加入依頼書(都道府県別／30名まで記入可)」、「団体員名簿(60名まで記入可)」、「あらまし」、「事故通知ハガキ」「(団体員配布用)しおり」の請求書類。①資料内容(上記印刷物名)②必要部数③送付先の住所④氏名⑤電話番号をお書きのうえ、左記FAX番号宛お送りください。 なお、発送には多少日数がかかる場合がありますので、ご了承ください。 ●お急ぎの場合にはスポーツ安全協会各支部までご連絡ください。
---	---	---

## (社) 日本ウエイトリフティング協会賛助会員の募集について

平素より、当協会の各種事業展開に格別の御高配を賜り感謝申し上げます。

今年3月に長崎県諫早市で行われた、第21回全国高等学校選抜大会の終了をもちまして、本協会の平成17年度事業を全て終了することができました。

御支援賜りました皆様に厚く御礼申し上げます。今後も、競技の普及と北京オリンピックを目指した選手強化を進め、ナショナルトレーニングシステムの充実と、2年・6年後の視野でのメダル獲得に向けた更なる強化を推進する所存であります。

又、本年度から実施の表彰制度におきましては、ウエイトリフティングのためにご尽力戴いた各都道府県協会の役員、そして、年間優秀選手並びに、その選手を強化育成に当たった指導者を表彰するなどを、新たな取り組みをもって挙行したしだいです。

今後とも、皆様方の御協力をお願い申し上げます。

つきましては、選手強化に伴う財源確保のため、定款第5条・第6条・第7条による賛助会員への加入について、下記により格段の御配慮をお願い致します。

平成18年4月

社団法人 日本ウエイトリフティング協会  
会長 飛田秀一

記

- 1 賛助会員  
2 賛助会費  
3 入会手続

定款第5条2号（この法人の事業を援助する個人又は法人）

定款第7条2号（1口 10,000円、1口以上）

①郵便振替払込取扱票により、最寄りの郵便局で払い込みますと、自動的に入会手続きとなります。

②直接加入申し込みする場合は、下記までお願いいたします。

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館内

(社)日本ウエイトリフティング協会 TEL03-3481-2359

### 払込取扱票

00	口座番号	百	十	万	千	百	十	番	金	千	百	十	万	千	百	十	円	
0	0	1	4	0	-	4	1	2	9	5	7	6						
加入者名	日本ウエイトリフティング協会 賛助会員係	料					特種	取扱										
金額	金																	
通	案																	
信	案																	
欄	案																	
ご依頼人	おところ（郵便番号 郵便 おなまえ （電話番号 - - - )	様	受付局日附印															
裏面の注意事項をお読みください。(郵政省) これより下部には何も記入しないでください。																		

### 払込金受領証

口座番号	00140-4	百	十	万	千	百	十	番						
	129576	1	2	9	5	7	6							
加入者名	日本ウエイトリフティング協会 賛助会員係	金額	千	百	十	万	千	百	十	円				
料金	金													
ご依頼人	おなまえ 案	受付局日附印	受付局日附印											
料金	円	(消費税込み)												
特殊取扱														

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。  
切り取らないで郵便局にお出しください。

## 記号説明

### 新記録

WR : 世界新記録 (new World Record)  
JWR : ジュニア世界新記録 (Junior new World Record)  
AR : アジア新記録 (new Asian Record)  
JAR : ジュニアアジア新記録 (new Junior Asian Record)  
NR : 日本新記録 (new Japan National Record)  
JNR : ジュニア日本新記録 (Junior new Japan National Record)  
UR : 大学新記録 (new University Record)  
HR : 高校新記録 (new senior Highschool Record)  
MR : 中学新記録 (new Middle school Record)  
CR : 大会新記録 (new Competition Record)

### タイ記録

WS : 世界タイ記録 (World record Same)  
JWS : ジュニア世界タイ記録 (Junior World record Same)  
AS : アジアタイ記録 (Asian record Same)  
JAS : ジュニアアジアタイ記録 (Junior Asian record Same)  
NS : 日本タイ記録 (Japan National record Same)  
JNS : ジュニア日本タイ記録 (Junior Japan National Record Same)  
US : 大学タイ記録 (University record Same)  
HS : 高校タイ記録 (senior Highschool record Same)  
MS : 中学タイ記録 (Middle school record Same)  
CS : 大会タイ記録 (Competition record Same)

# ウェイトリフティング No.94

## (社) 日本ウェイトリフティング協会会報

発行日 平成18年4月

発行者 (社) 日本ウェイトリフティング協会

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1

岸記念体育館内

TEL 03-3481-2359

FAX 03-3481-2394

Eメール weightlifting@japan-sports.or.jp

編集責任者 専務理事 篠宮 稔 記録 笠原 達夫

編集長 松尾 謙資 副編集長 野呂記代志

関東地区 宮田 秀樹 関西地区 上田 貢 九州地区 福田登美男

—メモ—



KOSUKE KITAJIMA Swimming



SHINGO SUETSUGU Track &amp; Field



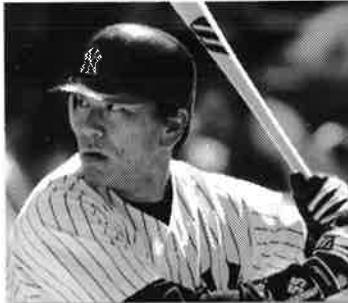
LUKE DONALD Golf



KOSTELIC Skiing



KOJI MUROFUSHI Track &amp; Field



HIDEKI MATSUI Baseball



KEISEI INOUYE Judo



ATSUSHI YANAGISAWA Soccer



AI FUKUHARA Table Tennis

## 世界のスポーツシーンを創造する、ミズノ

「より良いスポーツ品とスポーツの振興を通じて社会に貢献する」という理念のもと、  
グローバルに活動するミズノ。物作りでは、“SOZO STUDIO”という新たな開発コンセプトから、  
プレーヤーの能力を最大限に引き出す製品の数々が生み出されています。  
頂点を目指すトップアスリートはもちろん、スポーツを愛するすべての人々への製品提供を通して、  
ミズノはこれからも世界のスポーツシーンを創造し続けます。



• [www.mizuno.co.jp](http://www.mizuno.co.jp) • ☎ 0120-320-799

Major League Baseball trademarks and copyrights are used with permission of Major League Baseball Properties, Inc.

# UESAKA

## OFFICIAL BARBELL.



公認



国際ウエイトリフティング連盟認定工場  
日本ウエイトリフティング協会公認器具製造販売

日本アマチュアボクシング連盟 検定工場

日本体操協会器械器具

日本バスケットボール協会施設 検定工場

日本バドミントン協会

日本ハンドボール協会

日本陸上競技連盟検定品製作

製造元



上坂鉄工所

本社 〒130 東京都墨田区本所4丁目28番8号  
電話 (03)3622-8171(代表)

販売元

(株)ウエサカ ティー・イー

代表取締役 鈴木 義夫

〒130 東京都墨田区本所4丁目28番8号

T E L (03)3622-8171 F A X (03)3622-8175

振込銀行 さくら銀行 本所(当) 57201